

# ビューザブルサービス紹介

The All-in-One UX Analysis Solution



## 1. Why Beusable?

- ビューザブルを使うべき理由 4
- ビューザブルの特長 8

## 2. ビューザブルサービス紹介

- ビューザブルサービス紹介 12
- 驚くほど簡単な導入と運用 16

## 3. ビューザブルの主な機能

- Journey Mapの主要機能とセグメント 19
- UX Heatmapの主要機能とセグメント 30

## 4. 参考資料

- 充実のサポートツール 46
- 利用料金 47
- 主な導入事例とパートナー 49
- よくある質問 50

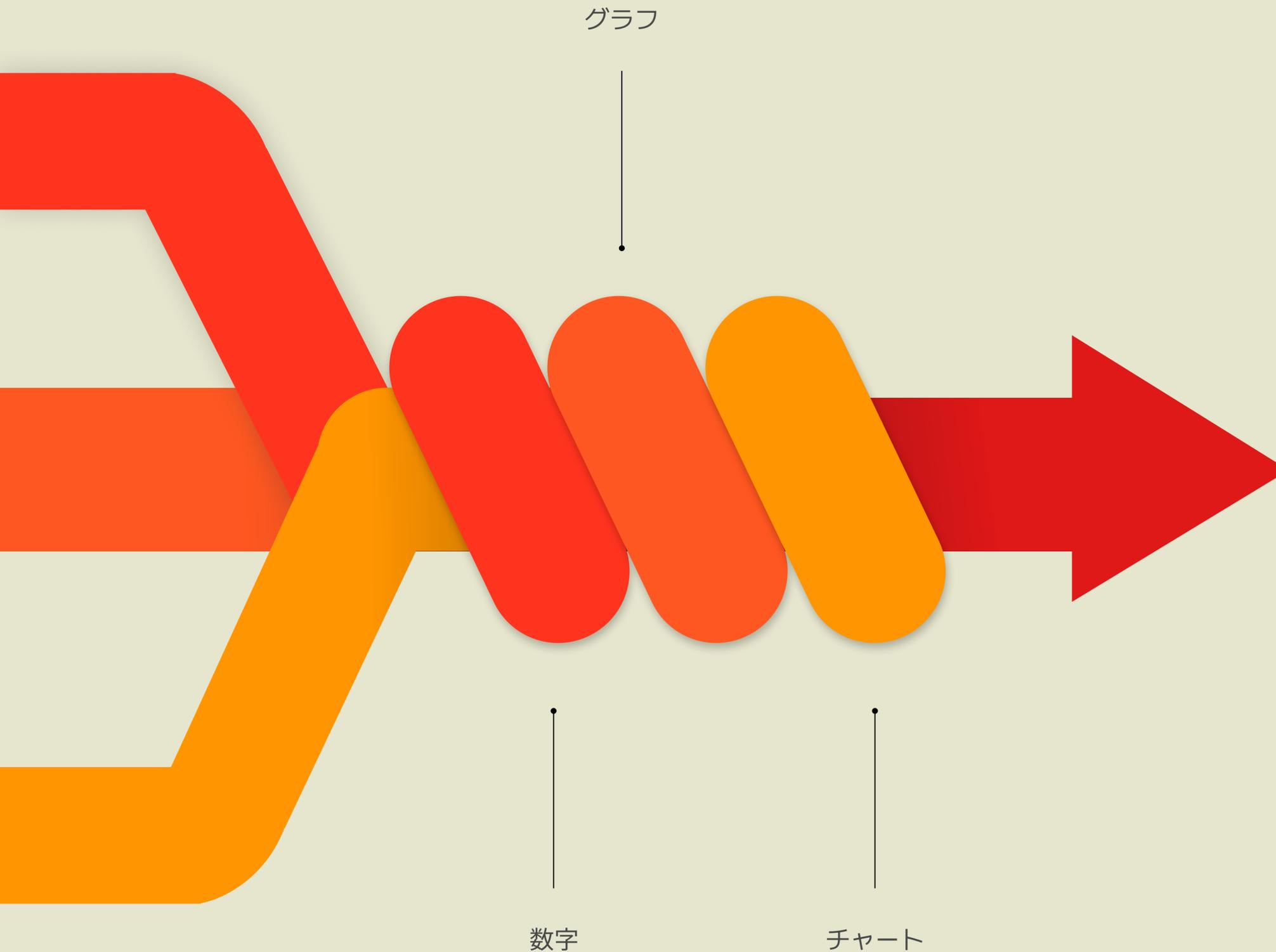
# Why Beusable?

- ビューザブルを使うべき理由
- ビューザブルの特長

 Beusable

1

ビューザブルは結果に至るまでのプロセスを分析し、  
UXへの深いインサイトを提供します。



結果につながるプロセスを分析すれば  
ユーザーの目的を把握でき、

ユーザーのサイト訪問目的を分析すれば  
より意義のある目標を設計できます。

## 「カスタマージャーニー」はなぜ重要？

### ユーザーの目的を把握できる

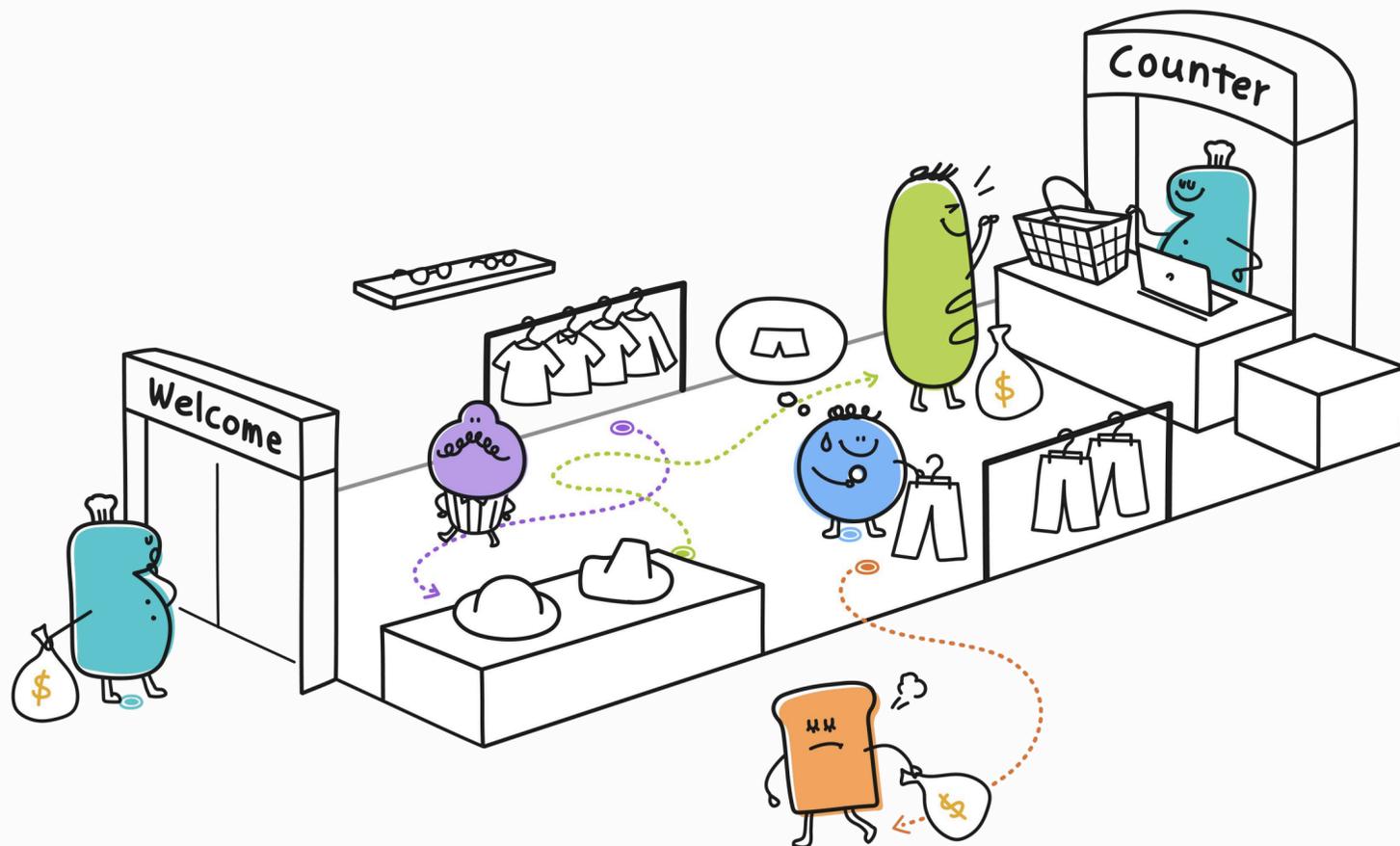
ユーザーがコンバージョンに至ったプロセスは、ユーザーがサイトを訪問した目的をそのまま反映しています。コンバージョンへの動線を分析し、ユーザーの目的を明らかにしましょう。

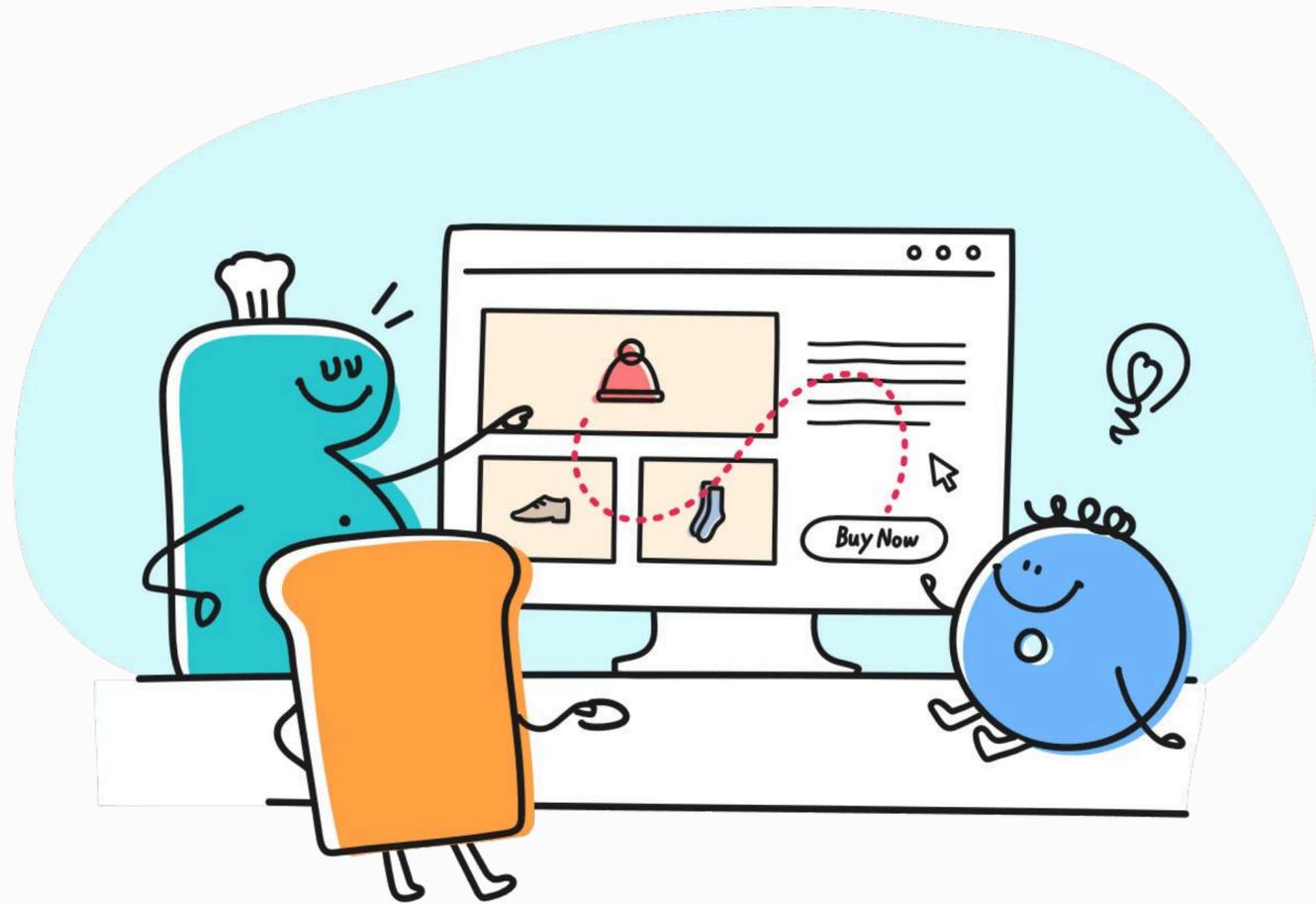
### 改善のチャンスを発見できる

カスタマージャーニー上のポジティブ・ネガティブな体験から、改善の機会を見つけましょう。リソースの最適化と顧客満足度の向上に集中できます。

### 潜在顧客を見つけられる

潜在顧客を売上につなげるには？ 主要な流入チャネルと動線を分析し、最適なマーケティング施策を選びましょう。





## プロセスに集中しましょう

### ユーザー行動を理解できる

結果だけでなく、ページ内での行動パターンや動線を分析しましょう。ユーザーの行動や意思決定に関する深いインサイトを得ることで、ユーザー中心のUXデザインが可能になります。

### コンバージョン率を最適化できる

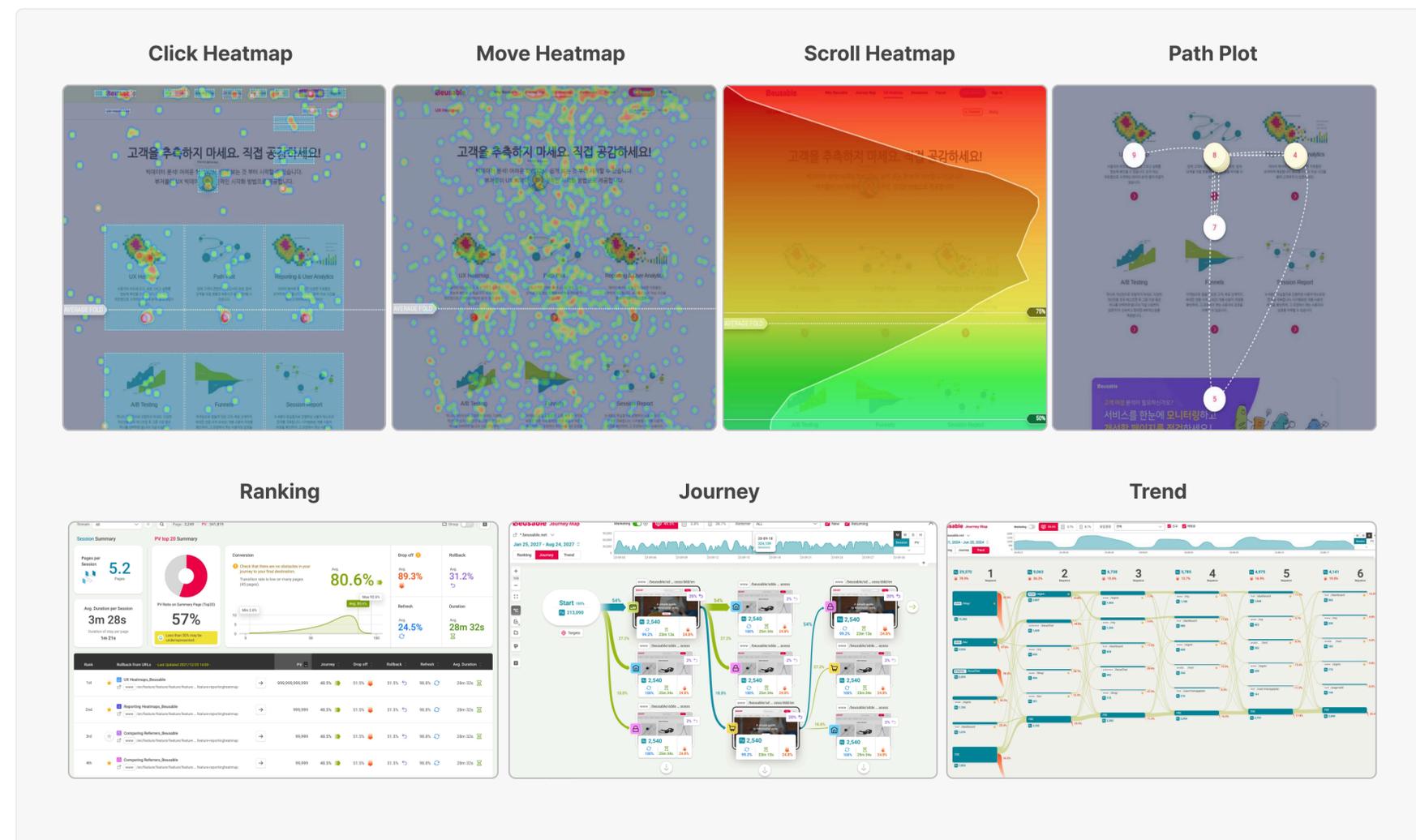
離脱が多いポイントを改善し、CTAやコンテンツを強化しましょう。離脱につながるコンテンツを見直すことで、コンバージョン率を向上できます。

### ユーザーグループごとに詳細分析ができる

同じ結果でも、ユーザーグループの特徴や行動パターンによってプロセスは異なります。グループごとに詳細な分析を行い、パーソナライズされたサービスを提供しましょう。

## ひと目でわかる超視覚化データ

ビューザブルは、収集したすべてのデータを直観的なインサイトとして提供します。複雑なデータをシンプルに可視化することでより正確で信頼できる意思決定を可能にします。



## 誰でもできるUX分析

ビューザブルなら、誰でも簡単にユーザー体験（UX）を分析できます。  
専門知識がなくても、ユーザー行動とデータを理解し、  
よりよいUXへと改善できます。



デザイナー



マーケター



ディレクター



PM・PO

## 個人情報リスクなし

ビューザブルは、一切の個人情報を収集しません。  
そのため、ユーザーの個人情報が漏えいする心配がなく、  
非識別情報のみで詳細なUX分析が可能です。

### ビューザブルが収集する情報

#### ユーザー環境情報

- デバイスタイプ
- OS情報
- ブラウザエージェント情報
- ブラウザ情報
- viewport、contents、screen size (width、hieght)

#### URL訪問情報

- 現在のURL (ユーザーがアクセスしたページURL)
- 流入元URL (現在のページへユーザーを誘導したURL)
- ユーザーIPの国情報 (個人情報に該当する元のIPアドレスは収集しません)
- ページアクセス時刻
- ページアクセス終了時刻

#### ユーザーイベント情報

- デスクトップ (PC)
  - Click、Focus、Mouseover、Mousemove、Scroll、Visibilitychange、Resize、Exposed
- モバイル (タブレット、スマートフォン)
  - Touchend、Zoom in/out、Swipe、Scroll、Visibilitychange、Exposed

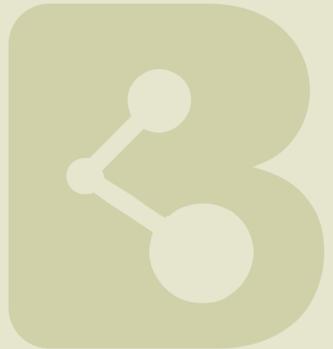
#### ネットワーク情報

- ドメインアクセス時刻
- ドメインアクセス終了時刻
- ドメイン別新規・再訪問情報

# ビューザブルサービス紹介

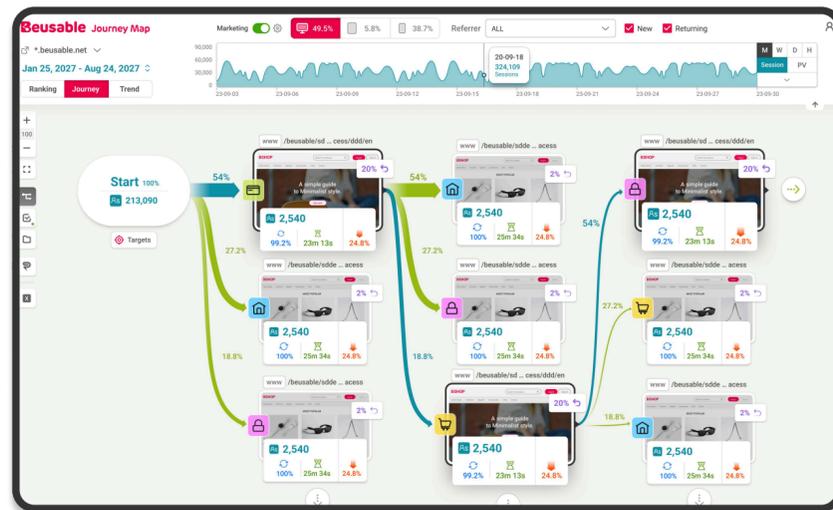
2

- UX Heatmap サービス紹介
- Journey Map サービス紹介
- CX Report 紹介
- 驚くほど簡単な導入と運用

 Beusable

## Journey Map

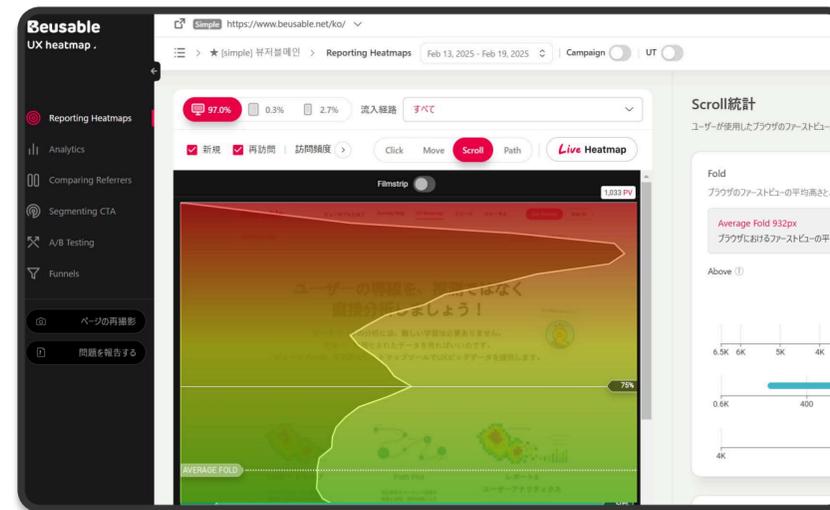
カスタマージャーニー分析



#ベンチマーク #カスタマージャーニー  
#コンバージョン #離脱 #ファネル

## UX heatmap

ページ内UX分析



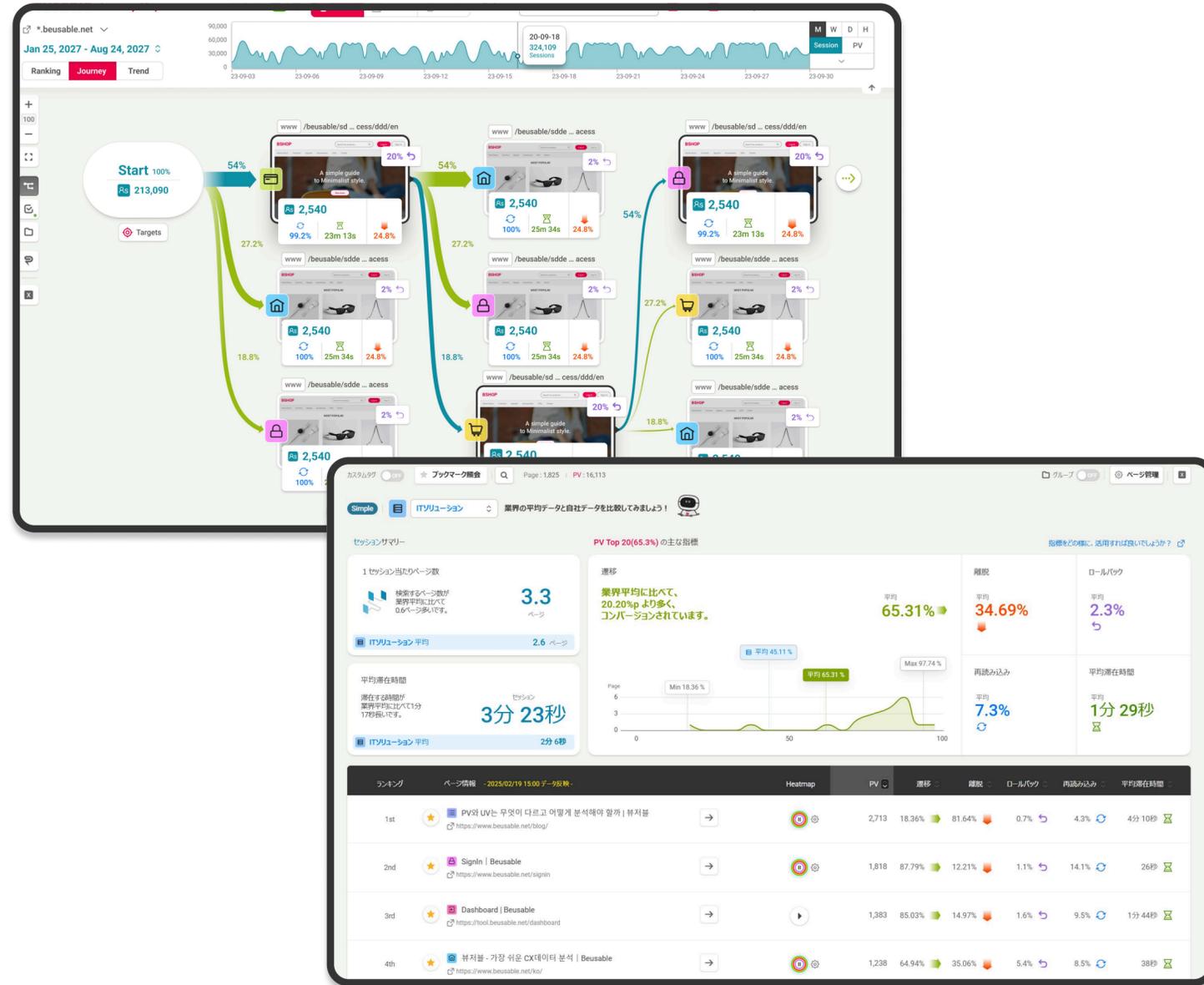
#UX分析  
#プロセスに集中

## AI CX Report

自動化された結果報告書



#主要なカスタマージャーニー  
#CX指標に基づくAIレポート



## Journey Map サービス紹介

サイト内のユーザーの動きを一目で把握できる

強力なカスタマージャーニー分析ツールです。

ファネル分析を通じてユーザーの目的を明確にし、

業界平均データと比較して改善目標を設定することで、

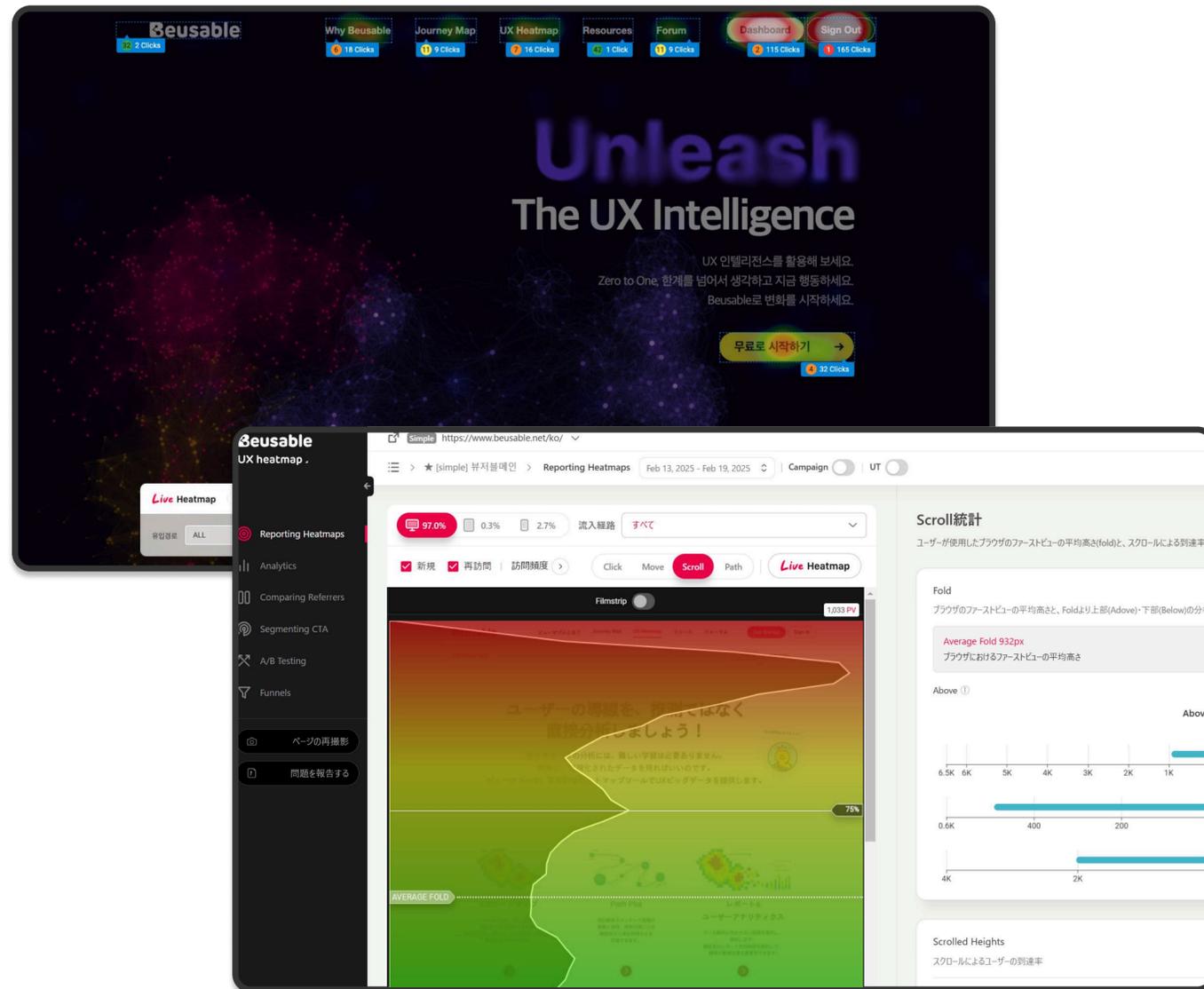
最適なユーザー体験を実現しましょう。

### 分析指標

PV、セッション、遷移率、  
平均滞在時間、再読み込み率、  
ロールバックなど

### 機能

ベンチマーク、Ranking、  
Journey、Trend、Targeting、  
Surveyなど



## UX heatmap サービス紹介

### ページ内でのユーザーの行動を詳しく分析できる

In-page UX分析ツールです。

ユーザーがどの要素を最もクリックしたか、どこまでスクロールしたか、どのような順序で閲覧したかなどUXデータを深く分析しましょう。

### 分析指標

Click、Move、Scroll、Tap、Path Plot、Swipe、Zoom など

### 機能

Reporting Heatmap、Funnels、A/B Testing、Live Heatmapなど

### セグメント

Campaign、訪問頻度、時系列セグメント、新規/再訪問など

## Beusable CX Report **Ai**

Journey Mapの主要なカスタマージャーニーや指標を基にビューザブルのUX GPTがサイト分析を行い、その結果をまとめたレポートです。  
①データ収集、②加工、③分析、④自動化のプロセスを一括で自動処理し、通常3人月かかる分析時間を、ワンクリックで大幅に短縮します。

**CX Report **Ai**** 編集  
2025-02-19 17:42:28

### ページベースのCV/離脱分析 v.2

CX分析インサイト Powered by UX GPT

このレポートは、Beusable.netの主要なページのユーザー行動とパフォーマンス指標に焦点を当てています。特に、「Beusable」のメインページと「ログイン」ページが詳細に分析されています。メインページはユーザーが最初にアクセスするページであり、高いコンバージョン率を示していますが、離脱率も13.23%と比較的高いことが確認されました。このページは、ユーザーに何らかのアクションを促すCTA (Call to Action) 要素が含まれている可能性があります。一方、「ログイン」ページは、ログインまたはサインアップを試みるユーザーの行動を捉え、非常に高いコンバージョン率を持っていますが、離脱率も7.62%となっています。このページのフォームの使い勝手に問題があるか、サーバーの応答が遅いことが原因かもしれません。これらのページのUXを改善することで、さらに高いコンバージョン率を目指すことができるでしょう。全体として、各ページのユーザー行動パターンに基づいた改善策を検討

### データ分析レポート

#### A. 主要なユーザージャーニーの洞察

##### A-1. 主要なユーザージャーニー情報

この分析では、特に「サインイン」ページがユーザージャーニーの中核をなしています。具体的には、以下の流れが確認されました。

- ホームページ(beusable.net, /ko/) → サインインページ(beusable.net, /signin)
- セッション数: 771
- コンバージョン率: 54.60%
- ドロップ率: 45.39%
- リロード率: 4.80%
- ロールバック率: 3.11%
- 平均滞在時間: 約26秒

この流れは、ユーザーがサイトに訪れてからサインインするまでの主要なパスを示しており、サイトのエントリーポイントとしての役割が強調されています。

##### A-2. 改善点

サインインページのリロード率が150.77%と非常に高いことが確認されました。これは、ページのパフォーマンス問題やユーザーの混乱を示唆している可能性があります。具体的には、フォームの使い勝手が悪い、またはページのロードが遅い等の問題が考えられます。これらの問題を解決することで、ユーザー体験を向上させ、コンバージョン率をさらに高めることが期待されます。

#### B. 繰り返し発生するユーザージャーニー

##### B-1. 繰り返し訪問の原因

### 3. Ranking主要指標分析

該当期間のユーザーは3分 23秒の間サイトに滞在し、3.4ページを閲覧しました。

#### 3-1 PVトップ20ページ統計

PV Top 20 **63.1%**

全体PVのうち、上位20ページが占める割合は63.1%です。これらのページは全体トラフィックの大部分を占めているため、ページのパフォーマンスはサービス全体に直接影響を与えます。上位ページの分析を通じて、ユーザーの関心事や行動パターンを理解し、問題点を特定し、改善が可能です。

#### 3-1-1 注目すべき指標: コンバージョン/離脱

| ページ                                  | 指標      | 値     | 変化       |
|--------------------------------------|---------|-------|----------|
| tool.beusable.net/user/myinformation | コンバージョン | 98.0% | ↑ 33.4%p |
|                                      | 離脱      | 2.0%  | ↓ 33.4%p |
| beusable.net/blog/                   | コンバージョン | 13.8% | ↓ 50.9%p |
|                                      | 離脱      | 86.2% | ↑ 50.9%p |

コードを1行設置するだけで、すべての機能とサービスを利用できます。

The screenshot shows the Beusable dashboard interface. At the top, there's a navigation bar with the URL 'analytics.beusable.net' and a search bar. A 'NEW' badge highlights the 'トラッキングコード' (Tracking Code) option. Below this, a table lists various tracking codes. A modal window titled 'トラッキングコード' (Tracking Code) is open, displaying the following JavaScript code:

```
1 <script type="text/javascript">
2 (function(w, d, a){
3   w.__beusablerumclient__ = {
4     load : function(src){
5       var b = d.createElement("script");
6       b.src = src; b.async=true; b.type = "text/javascript";
7       d.getElementsByTagName("head")[0].appendChild(b);
8     }
9   };w.__beusablerumclient__.load(a + "?url=" + encodeURIComponent(d.URL));
10 })(window, document, "//rum.beusable.net/load/b160804e144953u53");
11 </script>
```

At the bottom of the modal, there is a 'コピー' (Copy) button.

## 導入コスト削減

---

たった1行のコードを設置するだけで  
導入が完了します。  
導入・構築費用が発生しません。

Beusable does not require any  
introduction or implementation costs.

## 管理効率アップ

---

クラウドサービスなので  
管理費・維持費が不要です。

It does not require management or  
maintenance as it is a cloud service.

## リアルタイム更新

---

リアルタイムで  
ユーザーデータを収集し、  
1時間ごとに更新します。

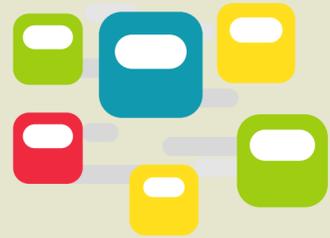
Beusable collects user data in real-time  
and update it on an hourly basis.

# ビューザブルの主な機能

3

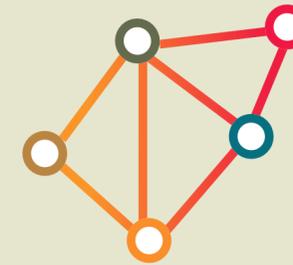
- Journey Mapの主要機能とセグメント
- UX Heatmapの主要機能
- UX Heatmapの主要セグメント

 Beusable



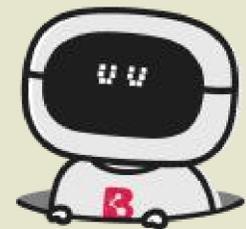
## Mine

作成したCXレポートを確認したり、期間比較やマッシュアップ機能を使ってさらに詳細なCXレポートを作成することができます。



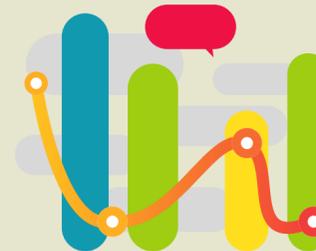
## MPTI

各ページをタイプ別に分類し、それぞれのタイプに応じた分析目標を提案します。これを基に、自サイトの分析目標をより簡単に設定することができます。



## Segment CX Report

現在表示されている分析画面をそのままCXレポートとしてダウンロードすることができます。セグメントを別途設定する必要はありません。



## Benchmark

ビューザブルに蓄積されたウェブサイトデータを基に様々な分析指標の業界平均データを提供します。自サイトのCXデータを業界平均と比較し、改善に向けた目標を設定することができます。



## Ranking

サービスをモニタリングし、業界平均と比較して自サイトのCX指標を分析することができます。データ分析のためのガイドラインとして活用しましょう。



## Targeting

重要なページを中心に、ジャーニーを分析しましょう。目標ページに到達する前後のカスタマージャーニーを分析すれば、根拠ある仮説を立てることができます。



## Journey

実際のユーザーのジャーニーを分析しましょう。自サイトで発生するすべてのジャーニーを収集し、視覚化されたインサイトとして提供します。



## Survey

必要なタイミングで、特定のユーザーの意見を聞いてみましょう！ユーザーのフィードバックは、ジャーニー改善のための重要指標となります。



## Trend

自サイトの傾向を一目で把握しましょう。ページ間の関係性を理解することで、自サイトの主要なジャーニーに集中して改善できます。



## CX Heatmap

遷移や離脱、再読み込み、ロールバックなどのセグメントを適用したヒートマップ分析で、ジャーニー改善に役立つ具体的なデータが得られます。

## MPTI

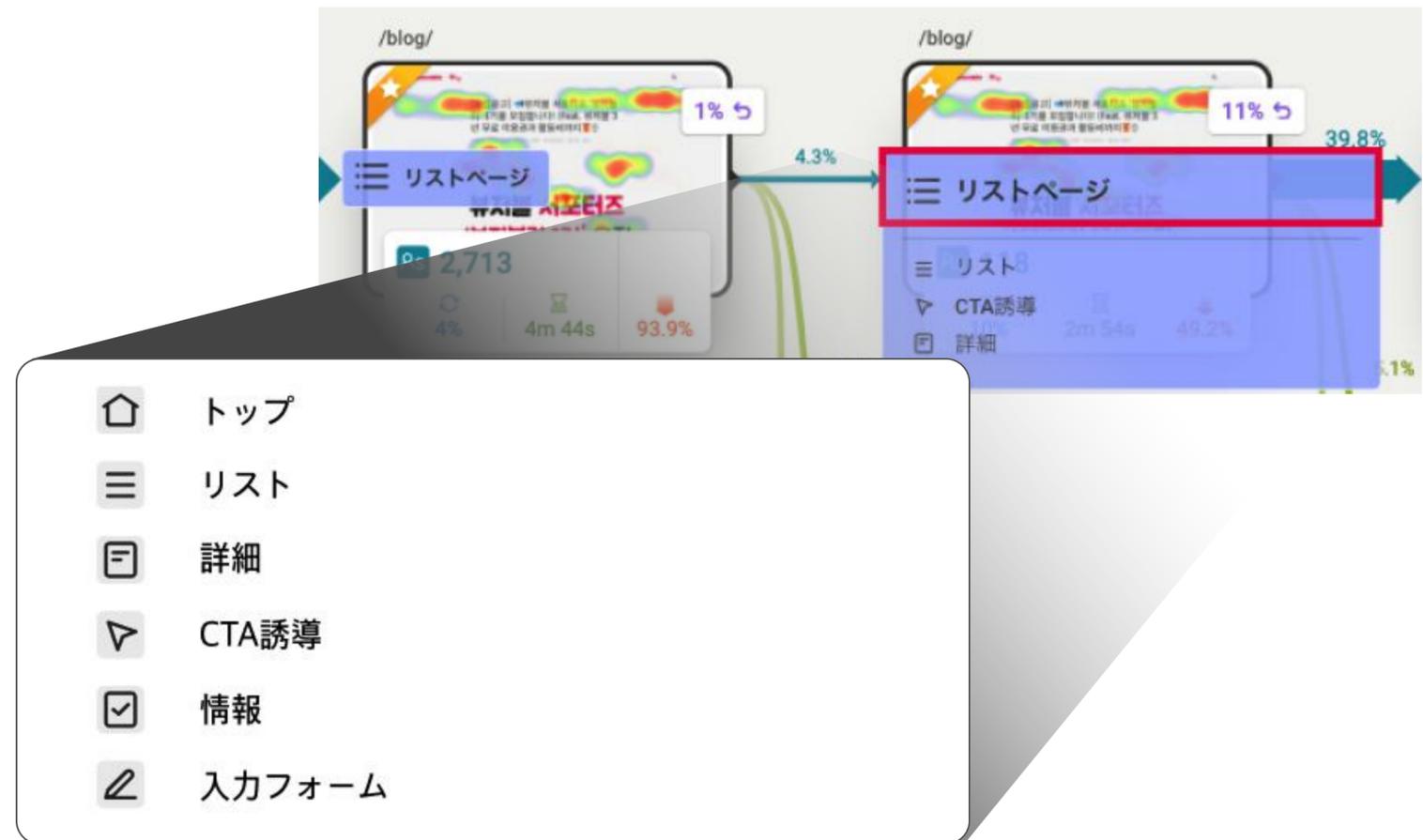
(Main Page Type Indicator)

登録されたドメイン内のページを、8つの業種に基づいてタイプ分けし、各ページタイプごとに適した分析目標を要約して提案します。MPTIを参考にすることで、初期の分析目標を設定できます。

### 1 ページタイプ

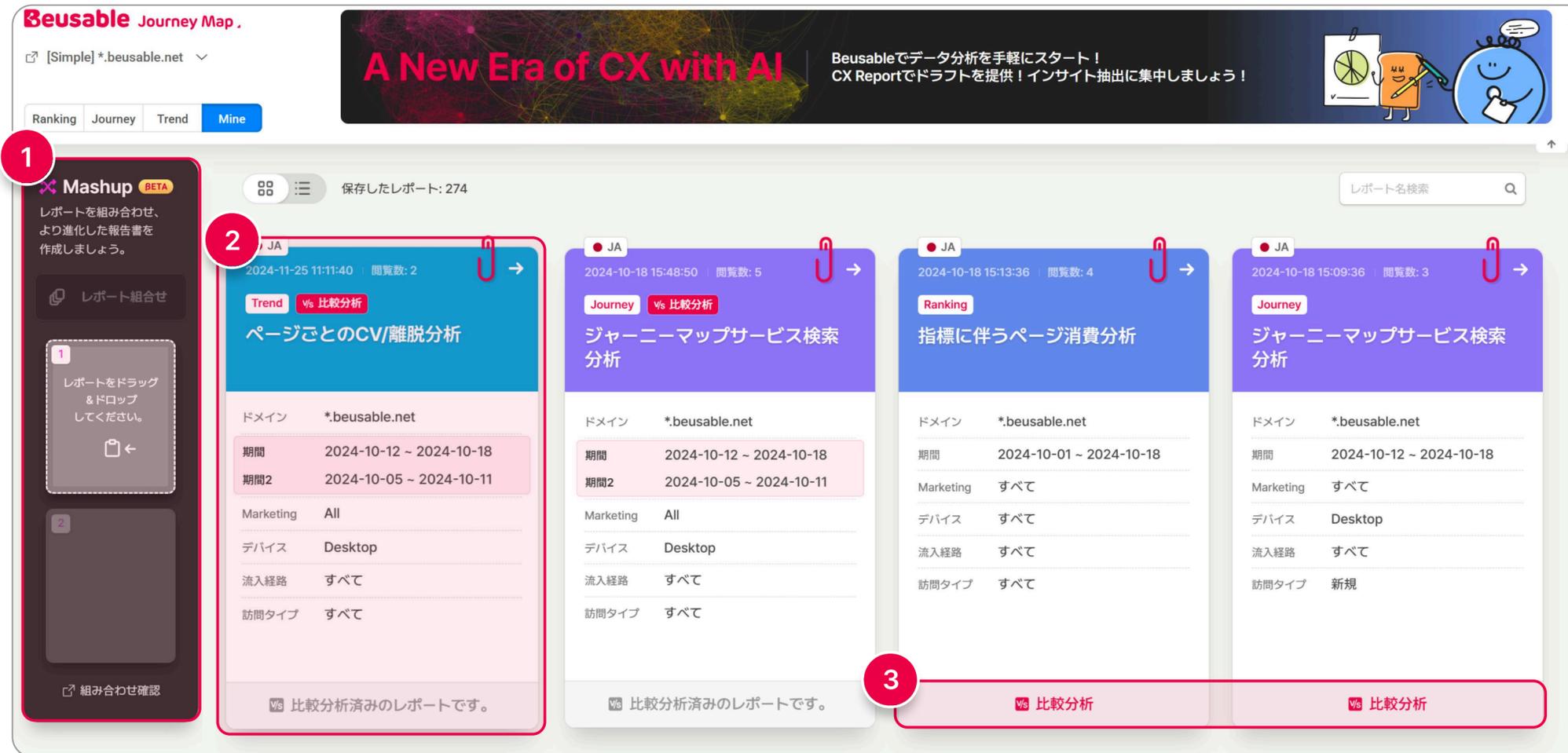


### 2 ページの目的



## Mine

作成したCXレポートの一覧を確認・管理できます。期間比較レポートを追加作成したり、複数のレポートを組み合わせることでより詳細な分析レポートを作成することも可能です。



### 1 Mashup

CXレポート2つを組み合わせ、より深いインサイトを得るためのCXレポートを作成できる機能です。

### 2 CXレポートカード

作成されたCXレポートの一覧です。タイトル、ドメイン、期間、Marketing、デバイス、流入経路、訪問タイプなど、詳細なセグメント情報を確認できます。

### 3 「比較分析」ボタン

既存のレポートを基に、期間、デバイス、流入経路、訪問タイプなど任意のセグメントを比較したレポートを作成できます。

## Segment CX Report

Journey Mapの分析画面を基に、CXレポートを生成する機能です。  
セグメントを別途設定する必要がなく、分析中のセグメントをそのまま反映した  
CXレポートを作成できます。

### 1 「現在の画面をAIで分析する」

ボタンをクリックすると、現在照会中の分析画面がそのままCXレポートとしてAI生成されます。



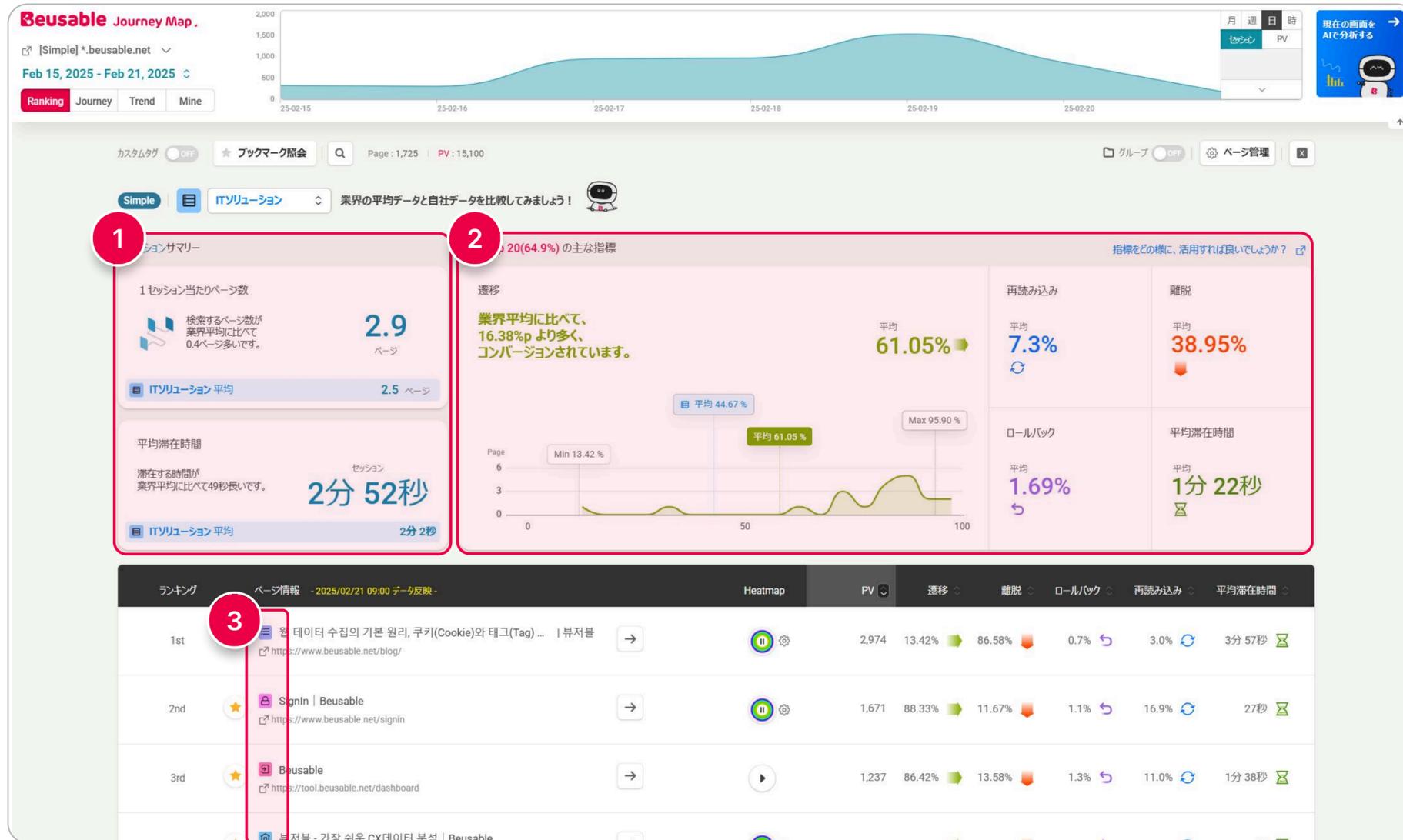
### 2 Segment AI生成と決済

Segment AIは、様々なセグメント分析が可能です。  
ご希望のセグメントを選択してCXレポートを作成しましょう！

The first screenshot shows the 'CX Report作成' dialog with a progress bar and a button to analyze the current view. The second screenshot shows the 'CX Report作成' dialog with a progress bar and a report preview.

## Ranking

登録されたドメインで収集されたすべてのページのデータを一目で把握できるように要約した分析レポートです。

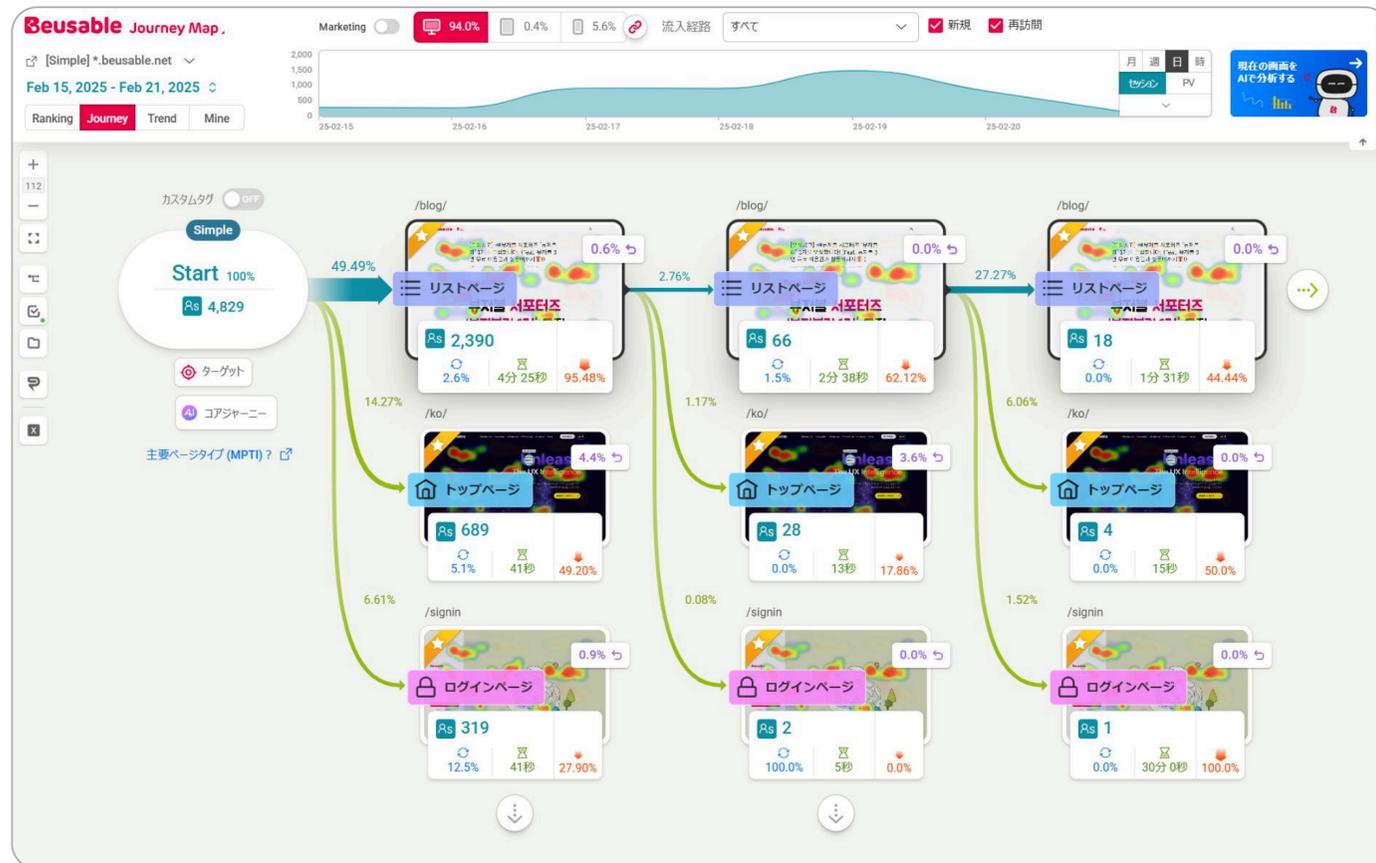


Journey Map > Rankingレポート

- 1 ベンチマーク：セッションサマリー**  
業界平均と比較して、自サイトの1セッションあたり訪問ページ数や平均滞在時間を確認できます。
- 2 ベンチマーク：PV Top 20**  
業界平均と比較して、主要ページのCX指標を分析し、サイト内の課題を素早く特定できます。
- 3 AI自動分類**  
AIがページを学習し、自動でページタイプを分類。各ページタイプに応じた分析目標を設定します。

## Journey

実際のユーザーのジャーニーを、データ加工せずにそのまま可視化した分析レポートです。ジャーニー内の遷移・離脱・再読み込み・平均滞在時間など、様々な指標を確認でき、TargetingやSurveyなどのセグメントを適用して、より詳細なジャーニー分析が可能です。



Journey Map > Journeyレポート



### 遷移

サイト内で継続的にページを閲覧したユーザーの規模を把握できます。



### ロールバック

次のページに遷移せず、前のページに戻ったユーザーの動きを把握し、コンバージョンを妨げる要因を特定しましょう。



### 平均滞在時間

平均滞在時間が短すぎませんか？ユーザーがページに十分に滞在し、探索を続けられるよう工夫しましょう。



### 離脱

目標ページのコンバージョン率を向上させ、離脱率を改善する施策を立てましょう。

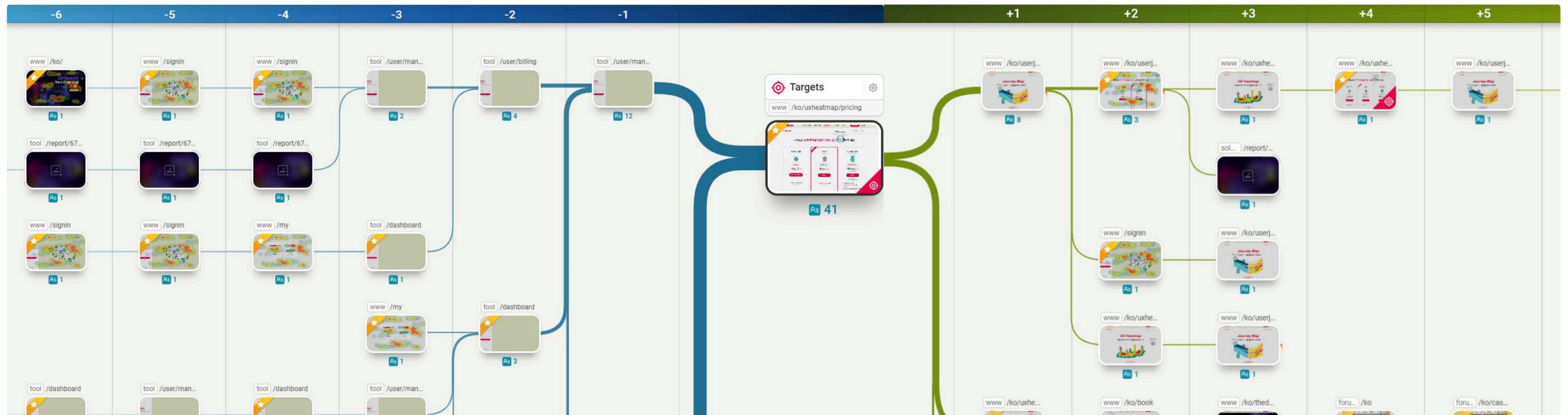


### 再読み込み

同じページで繰り返しリロードが発生している場合、技術的な問題がないか確認しましょう。

## Targeting

重要なページをターゲットに設定し、実際のユーザーの目標を把握できる分析機能です。ユーザーがどのようなプロセスを経てターゲットページに到達し、その後どのページへ遷移するのかを分析することで、サイト訪問の目的を明確にできます。



Journey Map > Targeting分析画面

◀ 以前のジャーニー      以降のジャーニー ▶

## CX Heatmap

特定のジャーニーを基準に収集されたUXデータをヒートマップとして可視化します。  
Journeyレポートでのみ提供される特別なセグメントも適用可能です。  
ビューザブルならではの詳細なUXデータを活用しましょう！



## Survey

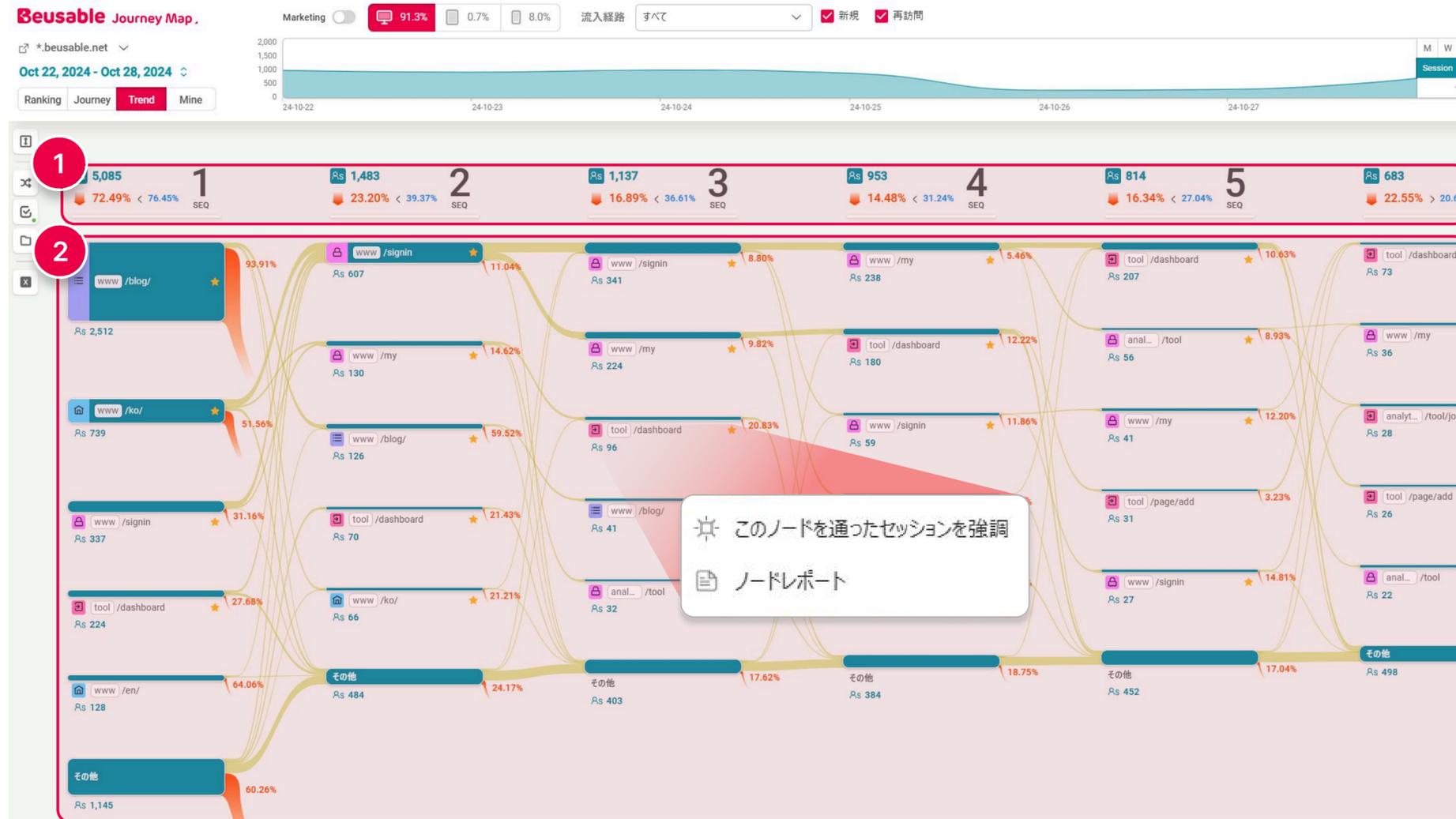
ユーザーアンケートの作成も、ビューザブルなら簡単です。  
数回のクリックでサイト上にアンケートを表示し、ユーザーの様々な意見を収集できます。  
集まった回答をジャーニーに反映し、ユーザーの声を基にしたジャーニー分析を行いましょう。

The screenshot displays the Beusable interface. A modal dialog titled "セグメント化する項目を選択してください。" (Please select items to segment) is open. It contains a list of survey items for a "ホームページ満足度調査" (Homepage Satisfaction Survey). The items include checkboxes for "アンケート非対象者 (25K人/98%)", "アンケート対象者 (500人/2%)", "未回答 (498人/2%)", and "回答済み (2人/0%)". Below these are three dropdown questions, each with a checkbox and a count of responses (e.g., "ビューザブルのホームページを訪問したきっかけを教えてください。 (2人/0%)"). At the bottom of the dialog are buttons for "戻る" (Back), "リセット" (Reset), and "適用" (Apply).

In the background, a user journey map is visible. It shows a sequence of pages: "www /signin", "www /signin", "tool /user/man...", "tool /dashboard", and "tool /user/billing". A "Targets" widget is overlaid on the journey, showing a URL "www /ko/uxheatmap/pricing" and a count of "30" users. A red arrow points from the dialog to the "tool /user/man..." page in the journey.

## Trend

自サイトの傾向を一目で把握できる分析レポートです。  
各ステップで訪問率の高いページを中心に、主要なジャーニーを直観的に理解できます。  
各ページ間の関係性を分析し、サイト全体の傾向を把握して改善につなげましょう。

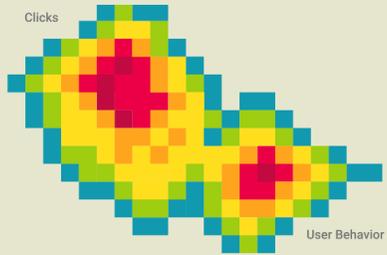


### 1 ステップ別重要ページ

各ジャーニーステップで訪問数の多いページを把握し、自サイト内の主要なジャーニーと重要なページを特定できます。また、各ステップごとの離脱率を業界平均データと比較し、自サイトの離脱率が高い場合は、改善目標を設定しましょう。

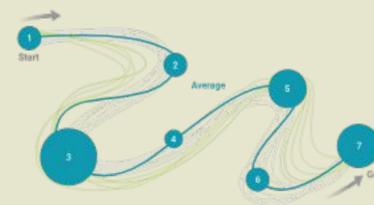
### 2 ページ間の関係性

ページ間の遷移を矢印で可視化し、主要な動線を分析できます。各ステップで影響力の高い特定のページを特定し、「ノードを通ったセッションを強調」することで、各ページ間の関係性を直観的に把握できます。



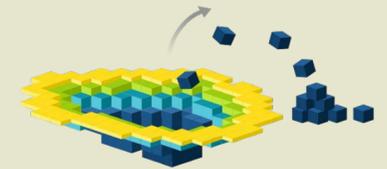
## Reporting Heatmap

数字やグラフなど複雑なハードルはありません。ヒートマップを見るだけでユーザーの意図やニーズ、不便に感じた点を一目で把握できます。



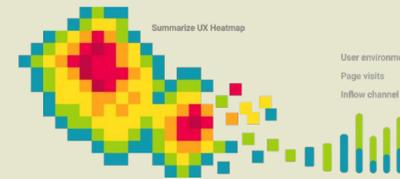
## Path Plot

コンバージョンや離脱に至るまでのプロセスをページ内での一連の流れとして可視化します。Path Plotで、プロセスと原因を分析しましょう。



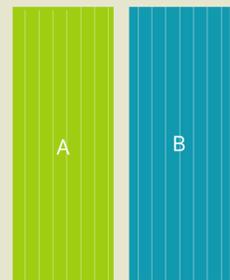
## Live Heatmap

様々なインタラクションデータが必要なら！静的なキャプチャ画面の限界を超えるライブヒートマップで、実際のサイト環境でデータ分析できます。



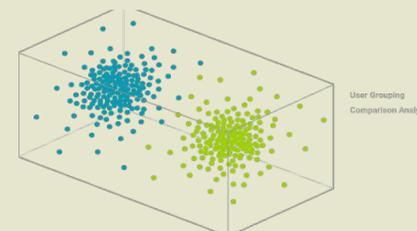
## User Analytics

定量データ分析をもっとシンプルに！UX分析のための重要指標のみを集め、分かりやすく可視化します。複雑で難しい統計作業は、もう必要ありません。



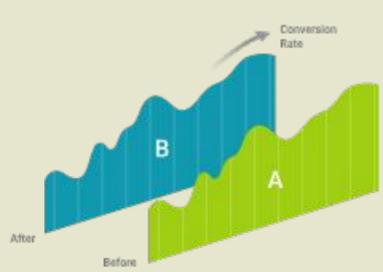
## Comapring Referrers

Google検索経由のユーザーとYahoo!検索経由のユーザーのUXにはどんな違いがあるでしょうか？流入経路ごとにUXパターンを比較できます。



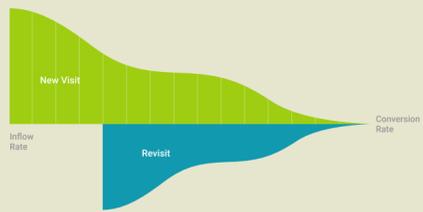
## Segmenting CTA

主要カスタマーの特徴をワンクリックで把握できます。コンバージョンしたユーザーとしなかったユーザーの違いを分析しましょう。



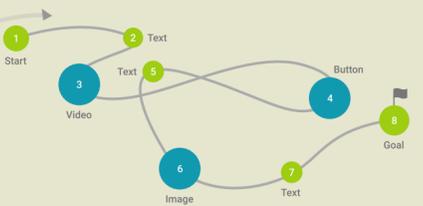
## A/B Testing

仮説が正しかったかデータで検証したいなら！  
設定から結果分析まで、A/Bテストですぐに試せます。  
迅速かつ確実に、仮説の成果を確認しましょう。



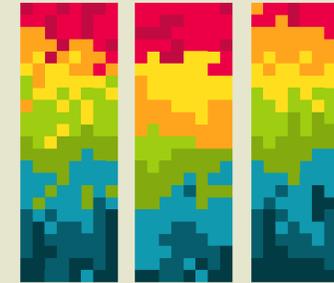
## Funnels

実際のユーザーは、設計した通りにコンバージョンしているでしょうか？流入からコンバージョン、離脱まで、ジャーニーの現状を一目で把握できます。



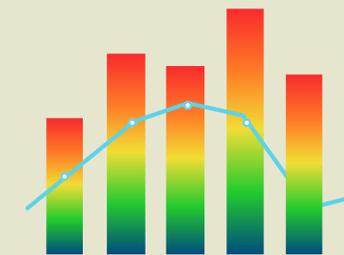
## Session Report

ファネル設定から各ユーザーの詳細データまで、一度に把握できます。コンバージョンしたユーザーや離脱したユーザーのデータをまとめて分析しましょう。



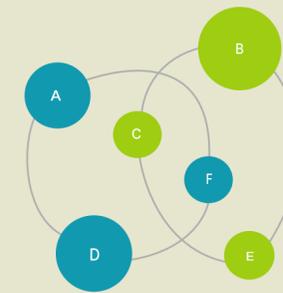
## Film Strip Plus Plan

日別のスクロールヒートマップを一目で確認しましょう。  
特定期間の到達率や注目度を日付ごとに分析できるので、  
毎回日付を指定する手間が省けます。



## 訪問頻度と時系列グラフ Plus Plan

より精密なセグメントで、より詳細な分析を。  
自サイトを複数回訪れているユーザーのみを選択したり、  
時間帯ごとにデータを比較したりすることも可能です。



## ボタン要素のグルーピング Plus Plan

特定のボタンのクリック/タップデータをグループ化。  
ボタン要素をグルーピングすることで、要素ごとのデータ  
のみならず、エリア単位での分析も可能です。

**Reporting Heatmap**の分析機能をご紹介します。

Desktop、Tablet、Phoneのデバイスごとに最適化されたヒートマップで、深いインサイトを得られます。

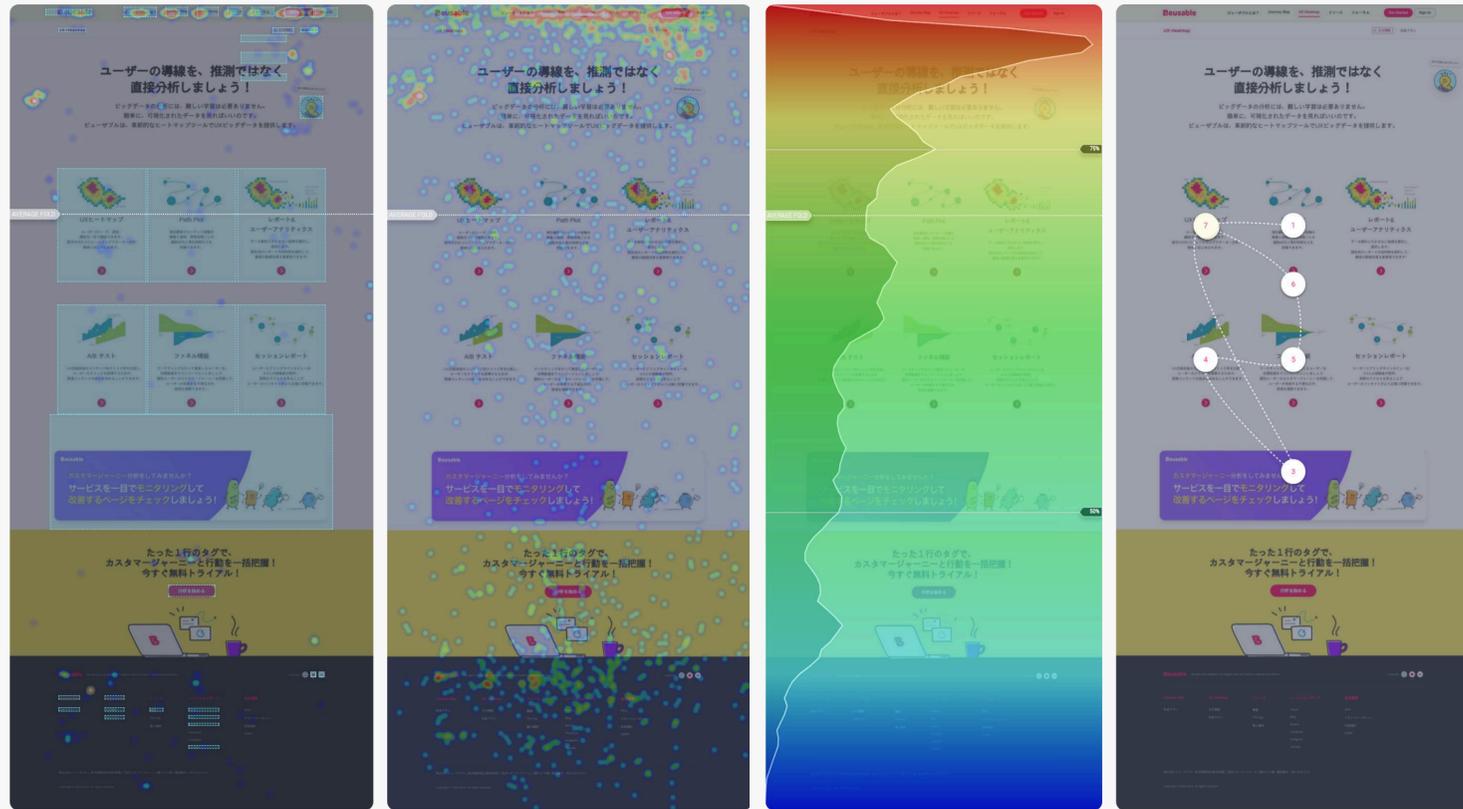
## Desktop

Click Heatmap

Move Heatmap

Scroll Heatmap

Path Plot

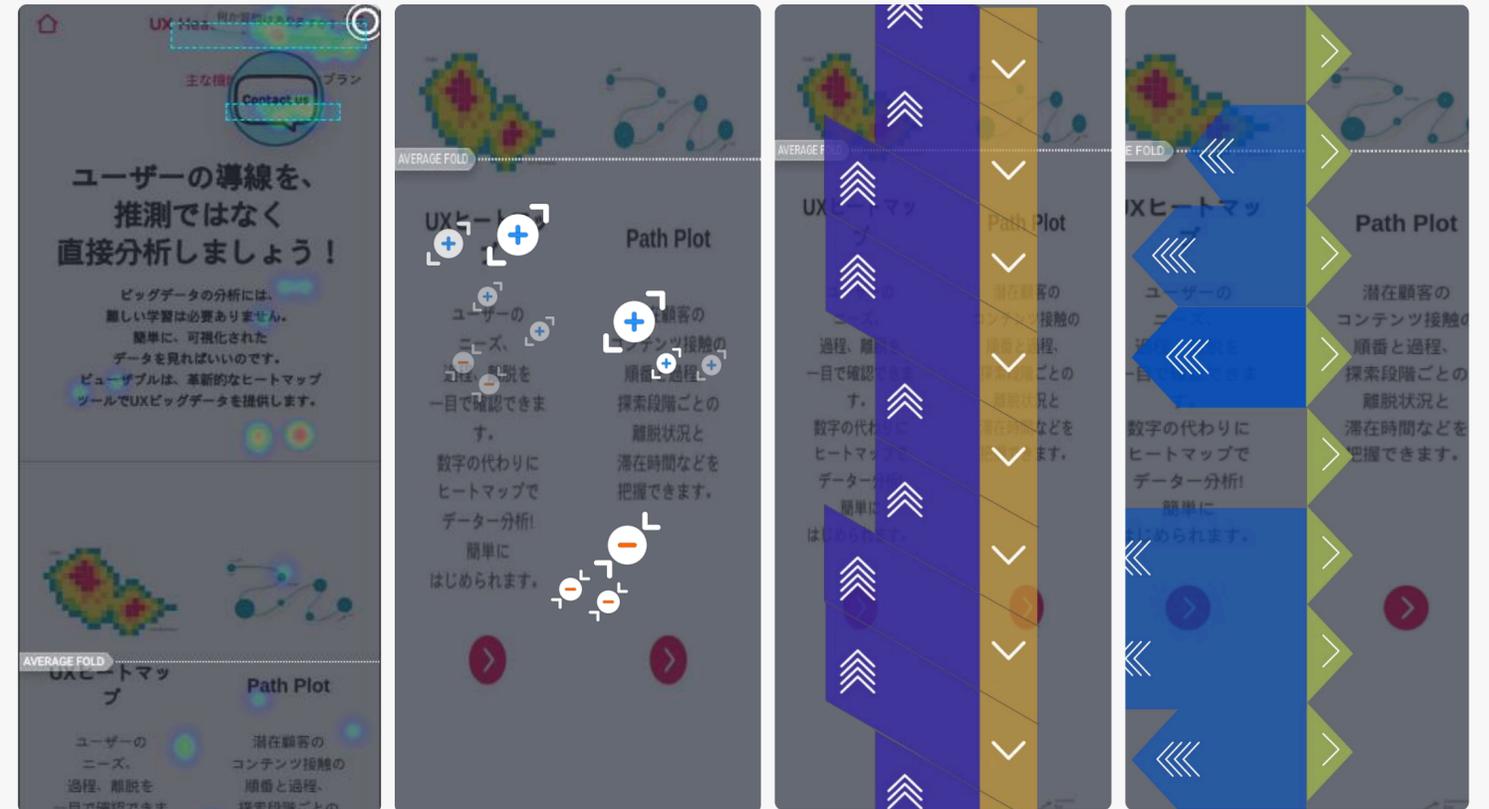


## Tablet / Phone

Tap heatmap

Zoom Heatmap

Swipe Heatmap



## Click Heatmap

## Move Heatmap



## 1 Click/Tap Heatmap

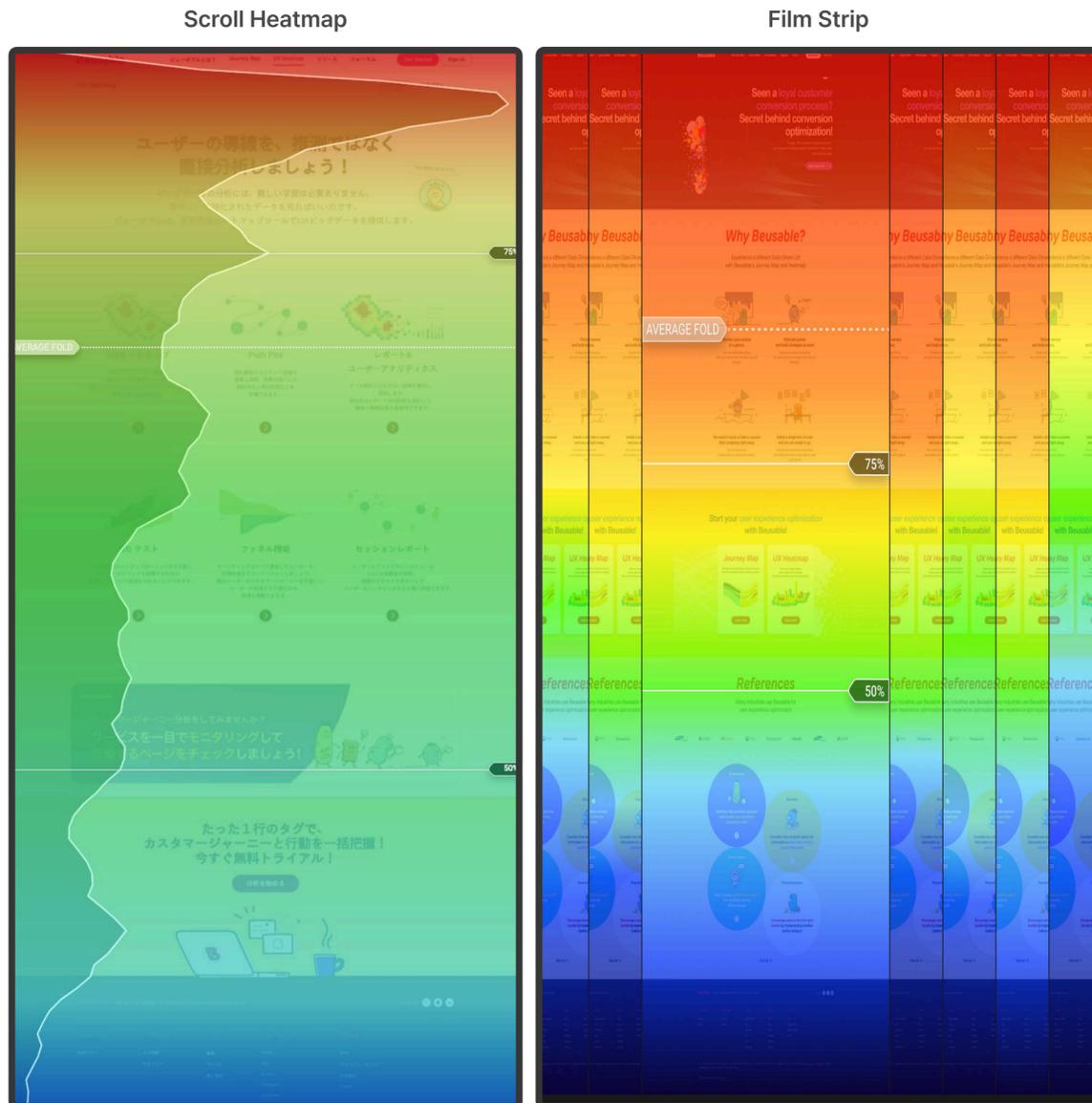
ユーザーの意思決定が表れるクリック/タップヒートマップです。どの要素で最も多くのクリックが発生したのでしょうか？また、クリックできないエリアでクリックが発生していませんか？

## 2 Move Heatmap

ユーザーの関心度を測定する方法の一つは「マウスの動き」です。マウスを多く動かすほど、そのエリアへの関心が高いと解釈できます。特に、関心が集中しているエリアで実際の意思決定（クリック）につながっているかクロス分析してみましょう。

## Scroll Heatmap

ユーザーは、ページのどこまでスクロールしているでしょうか？  
また、どのエリアに関心を持ち、長く滞在しているでしょうか？  
スクロールヒートマップで、コンテンツの閲覧傾向を分析しましょう。



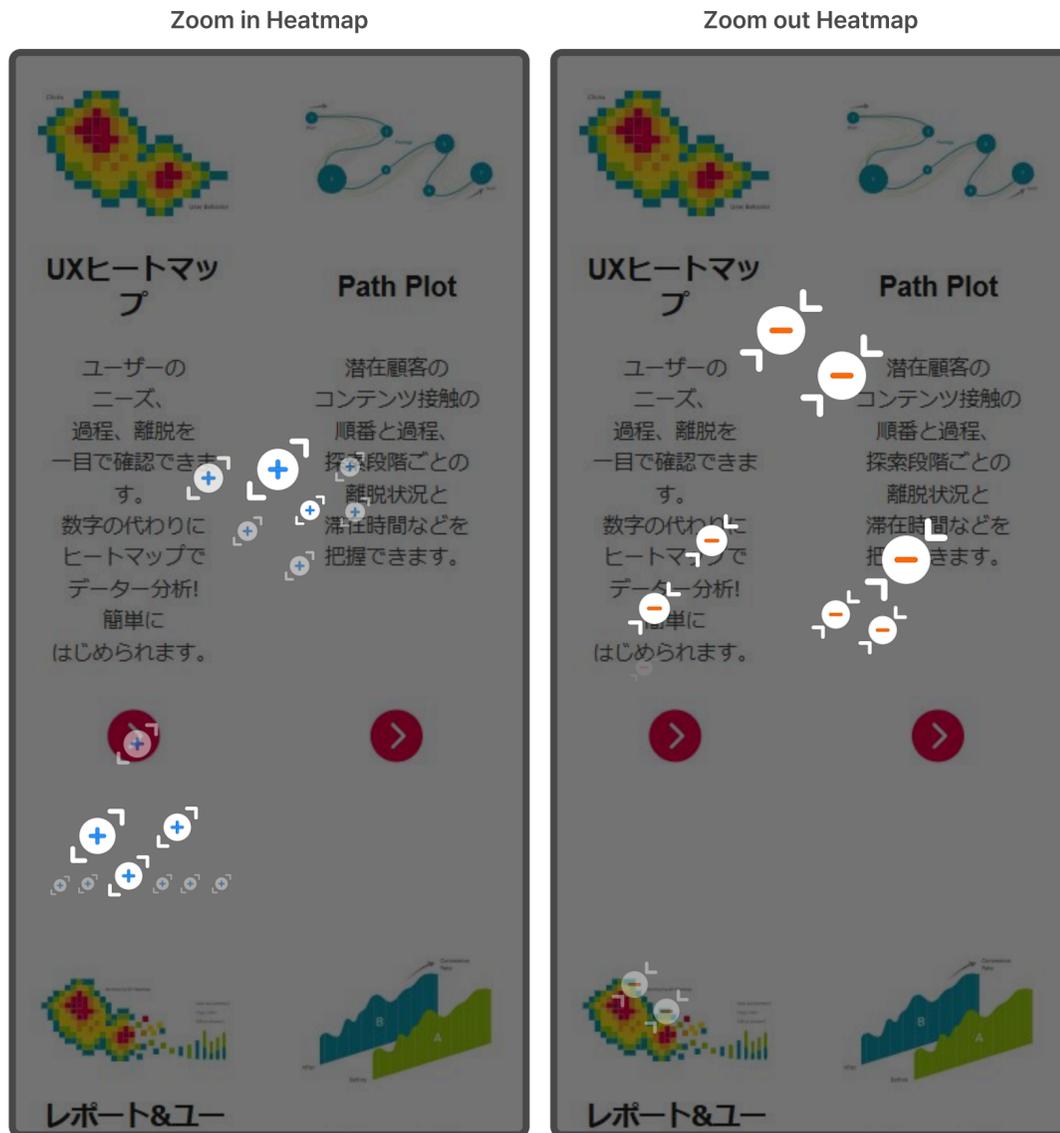
## Path Plot (Desktop)

ユーザーがコンバージョンや離脱に至る前に、どのようにページを探索したのか可視化した指標です。特に、活動性の高いEngagementグループに注目しましょう。ユーザーの関心の高さは、有意義な結果につながります。



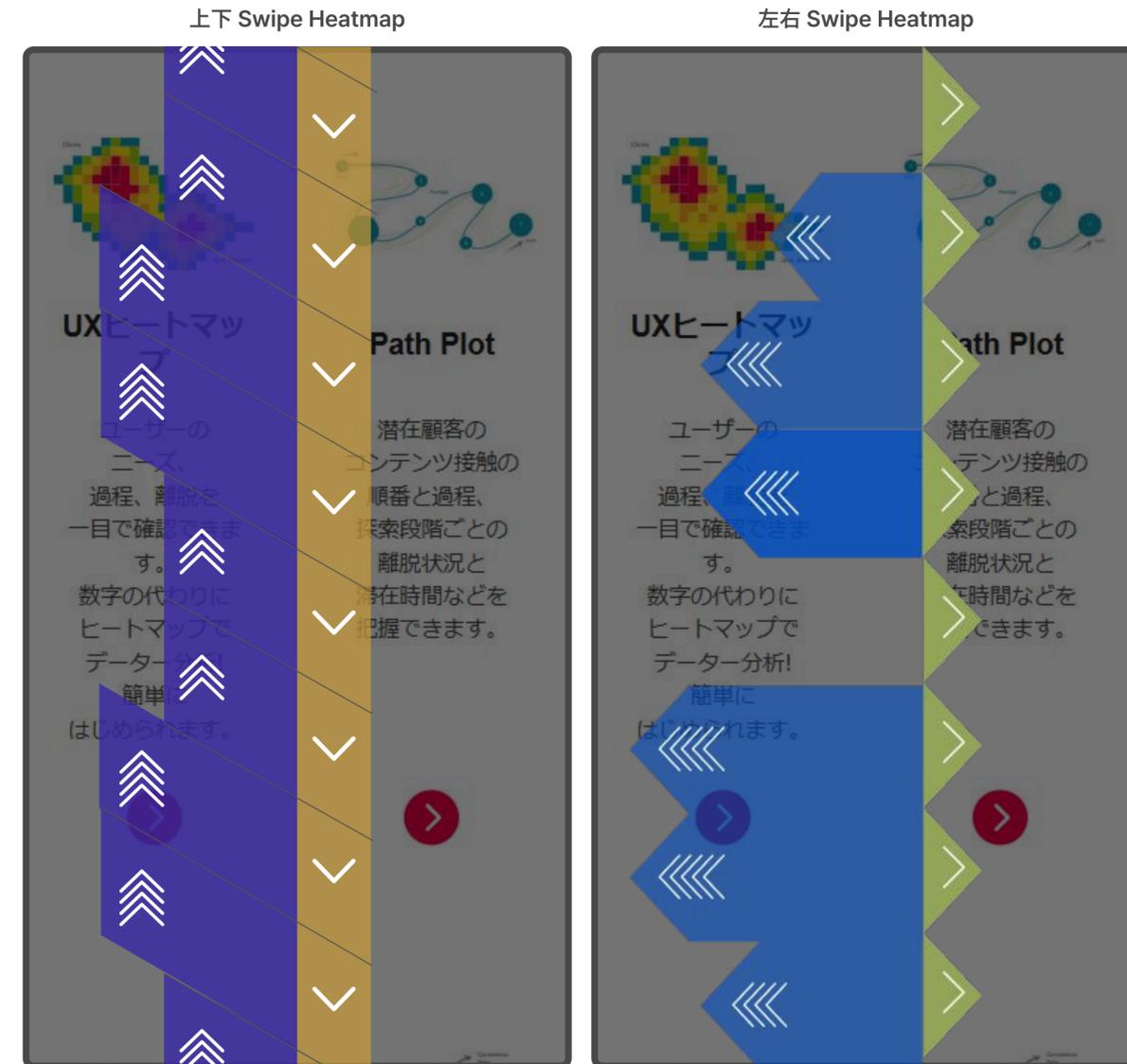
## Zoom Heatmap (Tablet / Phone)

コンテンツは適切なサイズで表示されていますか？  
ズームイン/アウトヒートマップで、テキストとコンテンツの視認性を分析し、ユーザーに最適なサイズを導き出しましょう。



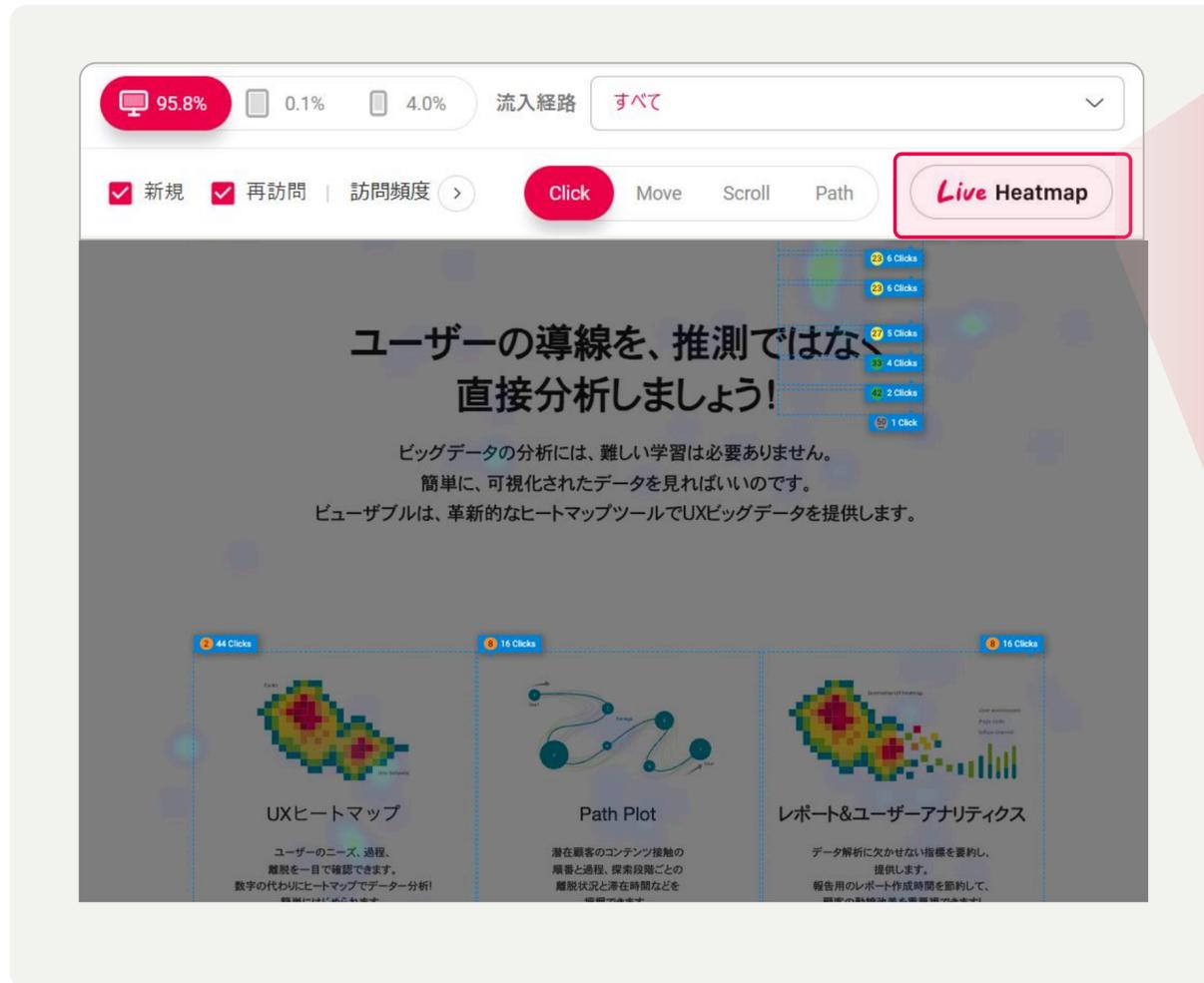
## Swipe Heatmap (Tablet / Phone)

モバイルユーザーのコンテンツ閲覧体験を可視化した上下・左右のスイープヒートマップで、セクション・コンテンツごとのユーザーの操作傾向を分析しましょう。



# UX Heatmapの主要機能：Live Heatmap

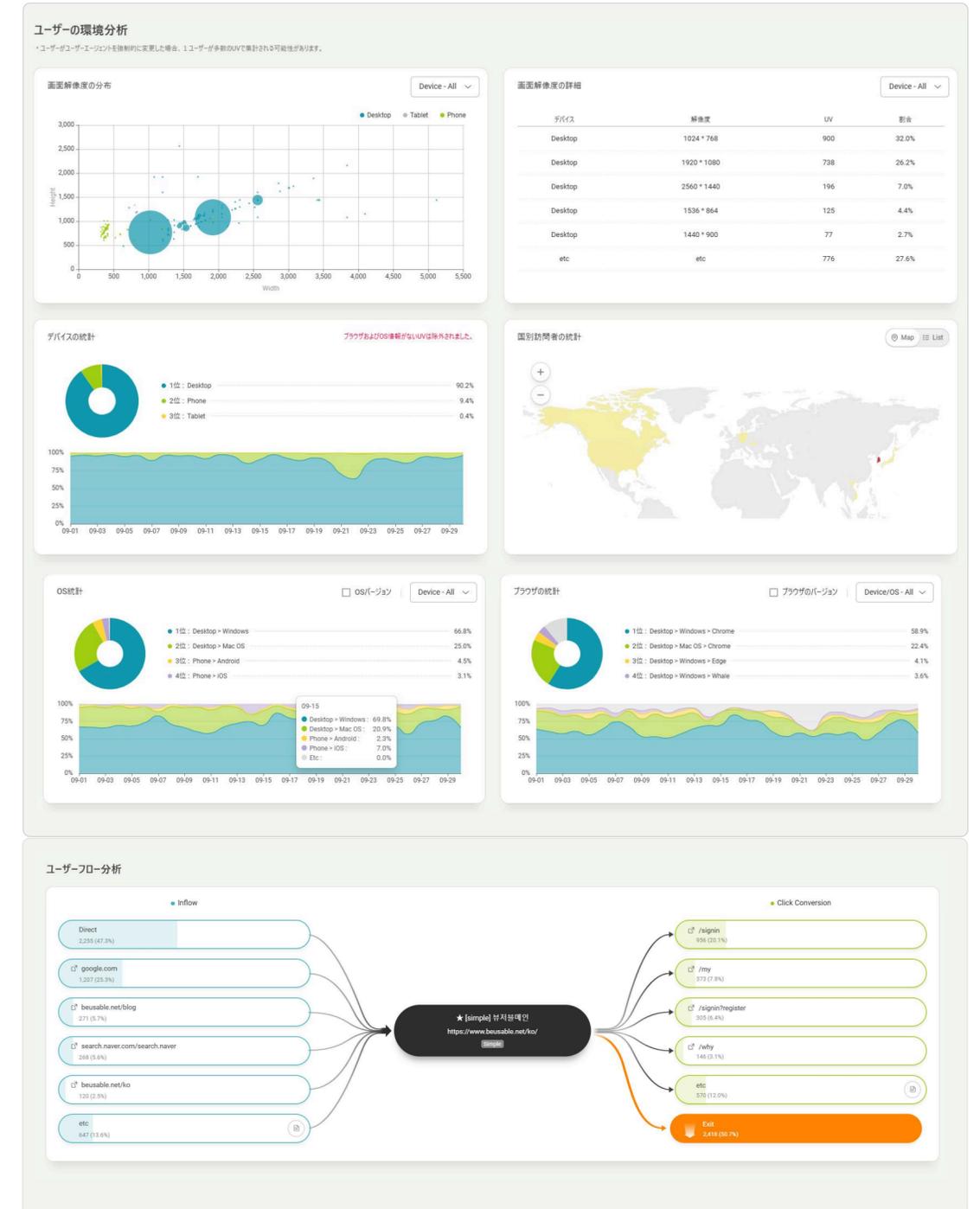
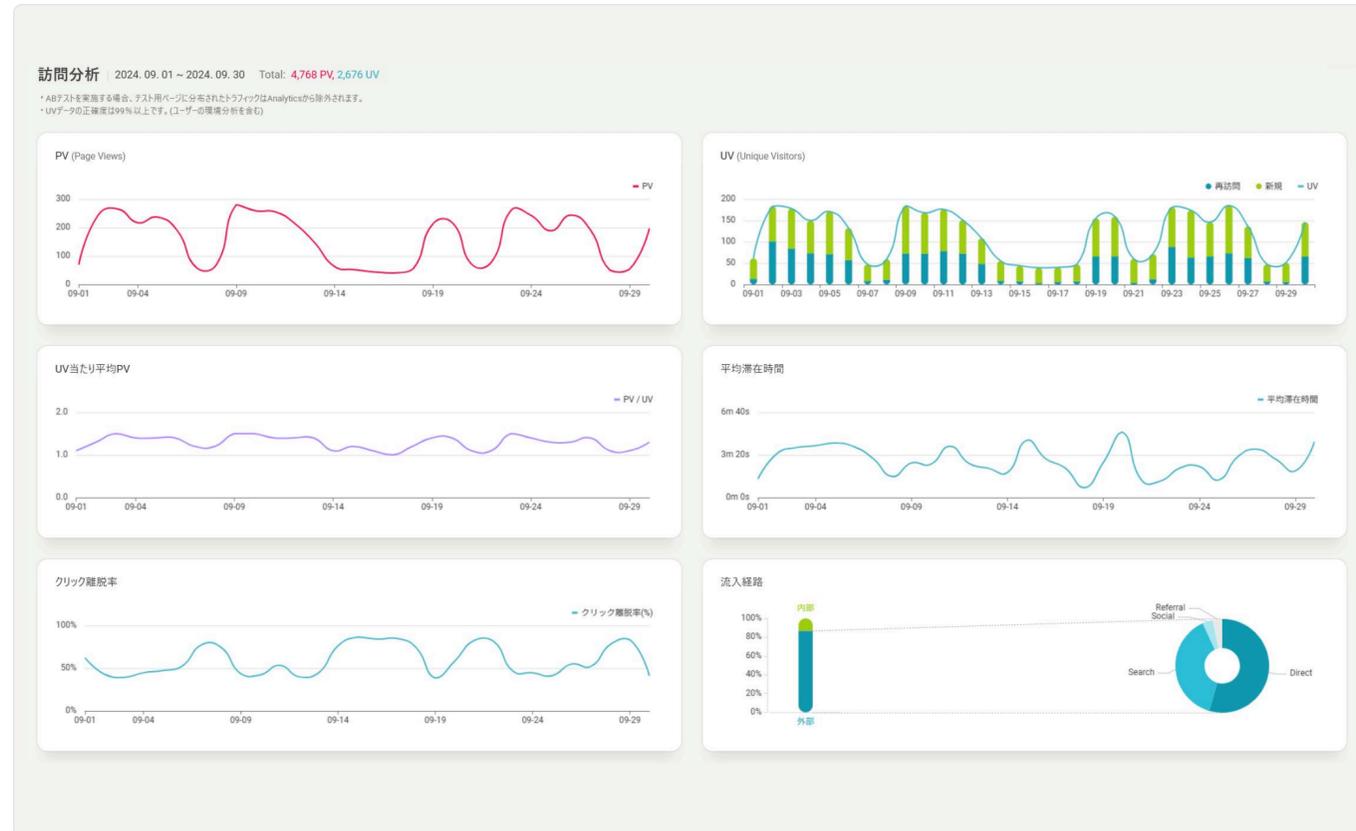
Live Heatmapは、実際に稼働しているサイト上にデータを重ねて表示する機能です。  
Reporting Heatmapでは見えにくい隠れたエリアや、カルーセルなどの動的要素も分析できます。  
データ分析の範囲をさらに広げましょう！



# UX Heatmapの主要機能：Analytics

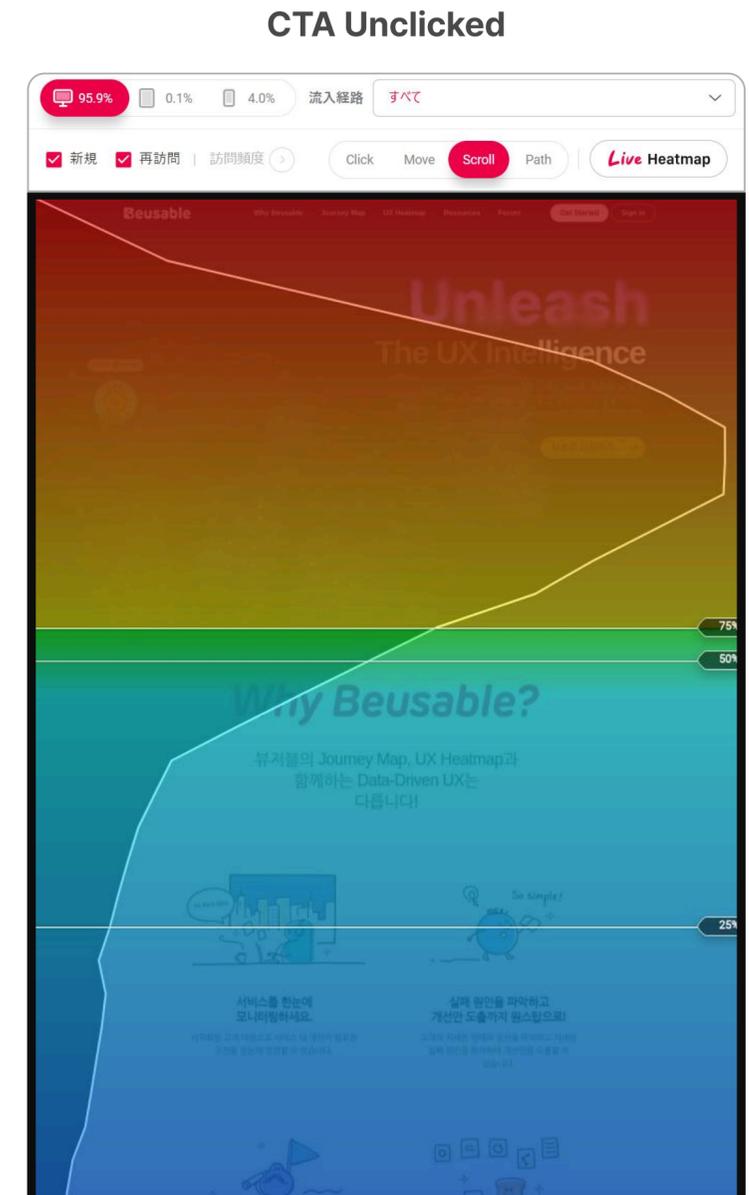
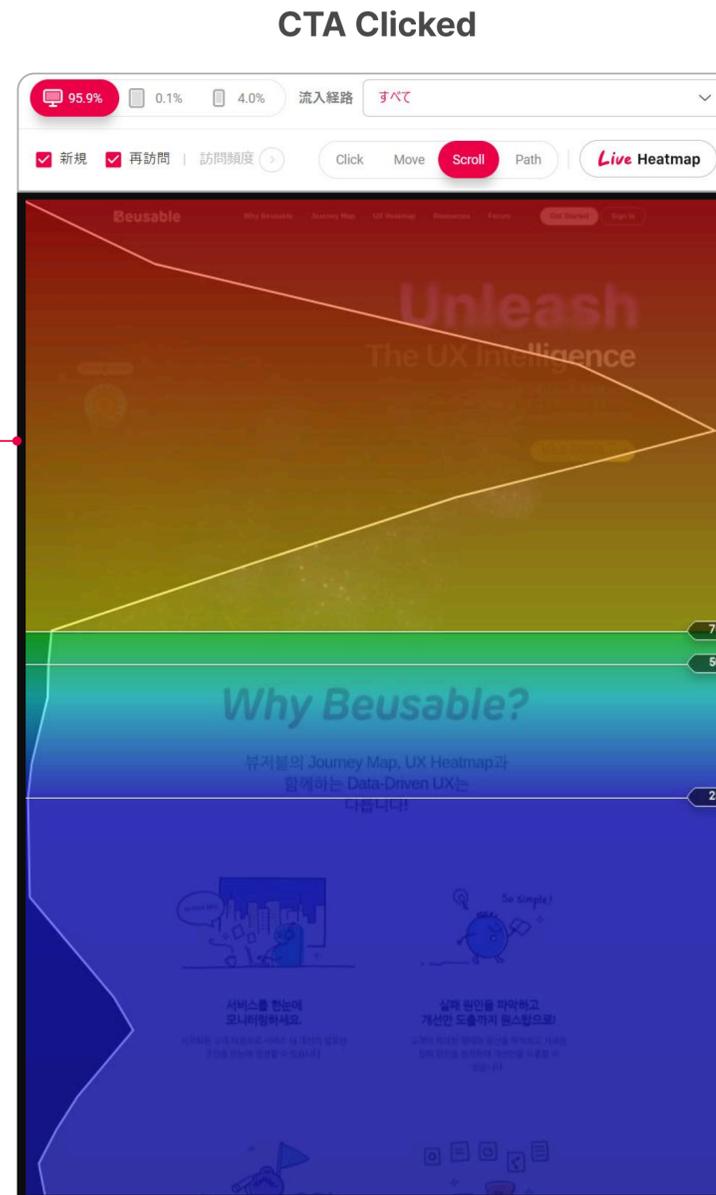
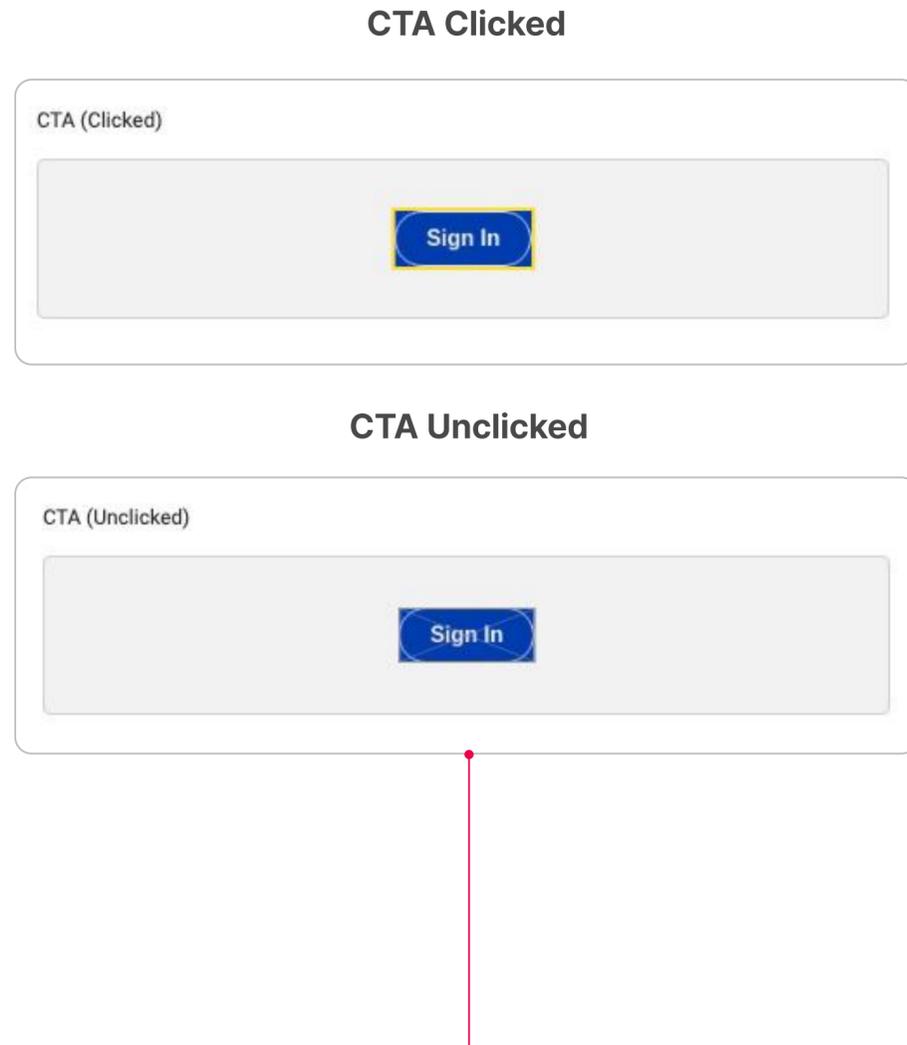
訪問分析、ユーザーフロー分析、ユーザー環境分析など  
ユーザー情報を分かりやすく可視化します。

ビューザブルは個人情報的一切収集せず、非識別情報のみを活用するため  
個人情報漏えいの心配なく、安心してUX戦略を立てられます。



# UX Heatmapの主要機能：Segmenting CTA

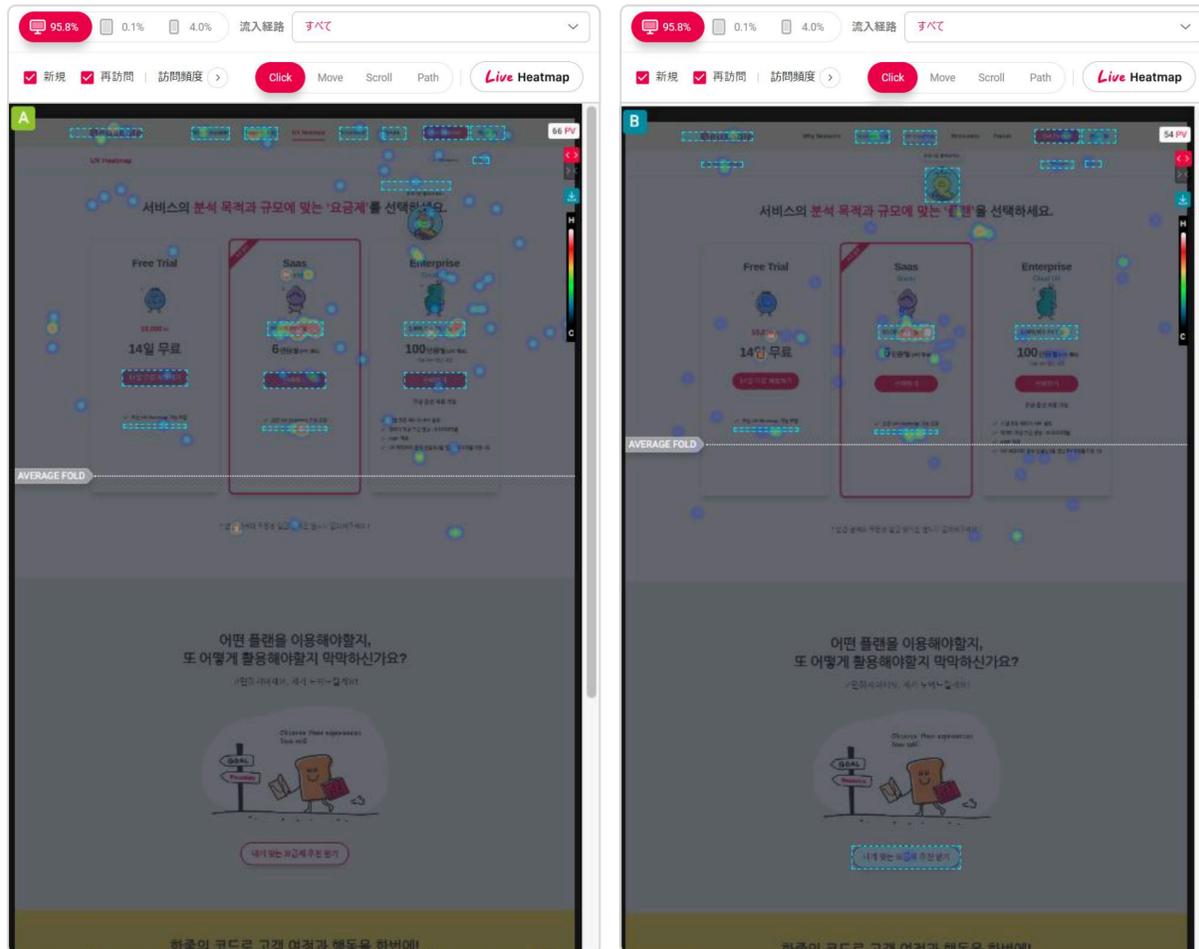
重要なコンバージョン要素であるCTA（Call-To-Action）のクリック有無に基づき、ユーザーの行動データを逆追跡して可視化します。UXに基づいたペルソナ設定などに活用しましょう。



開発リソースを最小限に抑え、わずか数クリックでA/Bテストを設定してみませんか？  
CTAのテキストを直接編集し、マーケティングコピーの効果をすぐに検証できます。

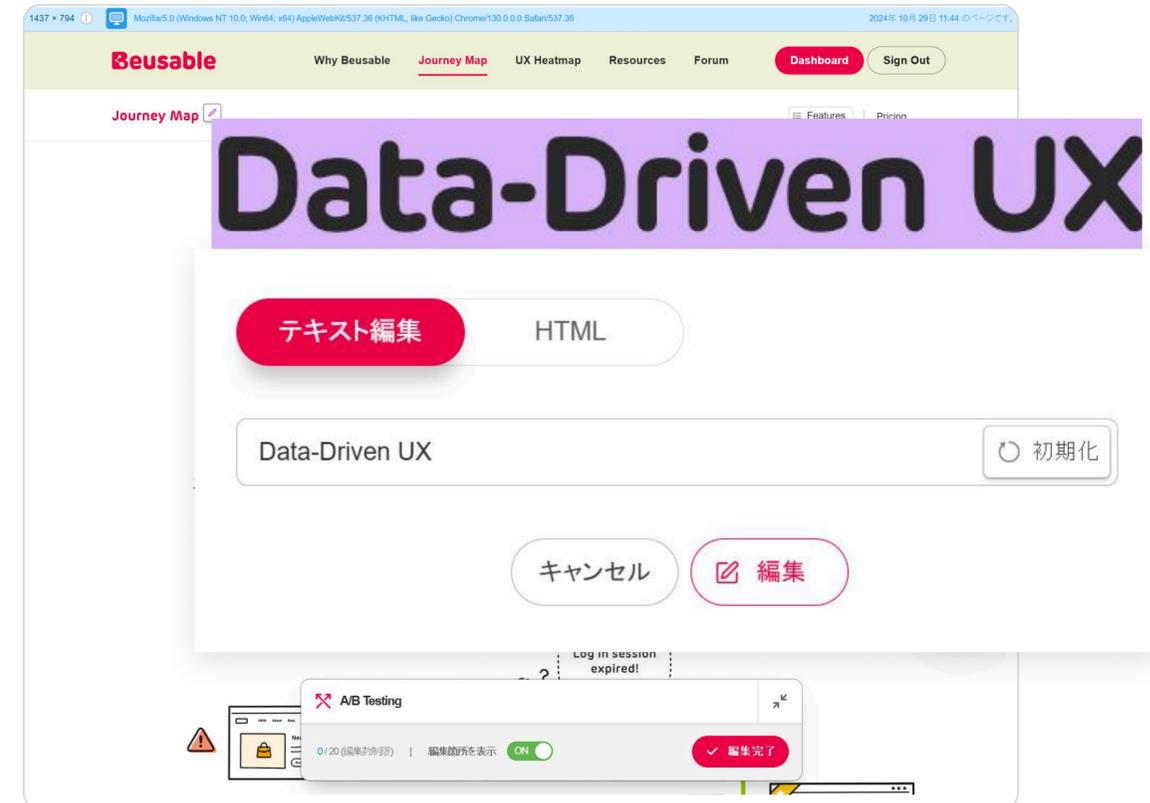
## 1 A/B Testing - URL Split

BページのURLを登録するだけで、自動的に一部のユーザーをBページに振り分け、A/Bテストを実施できます。



## 2 A/B Testing - UX Writing

ビューザブル上で直接テキストを編集し、即座に反映。  
開発作業なしで、テキストベースのA/Bテストをスムーズかつ迅速に行うことができます。

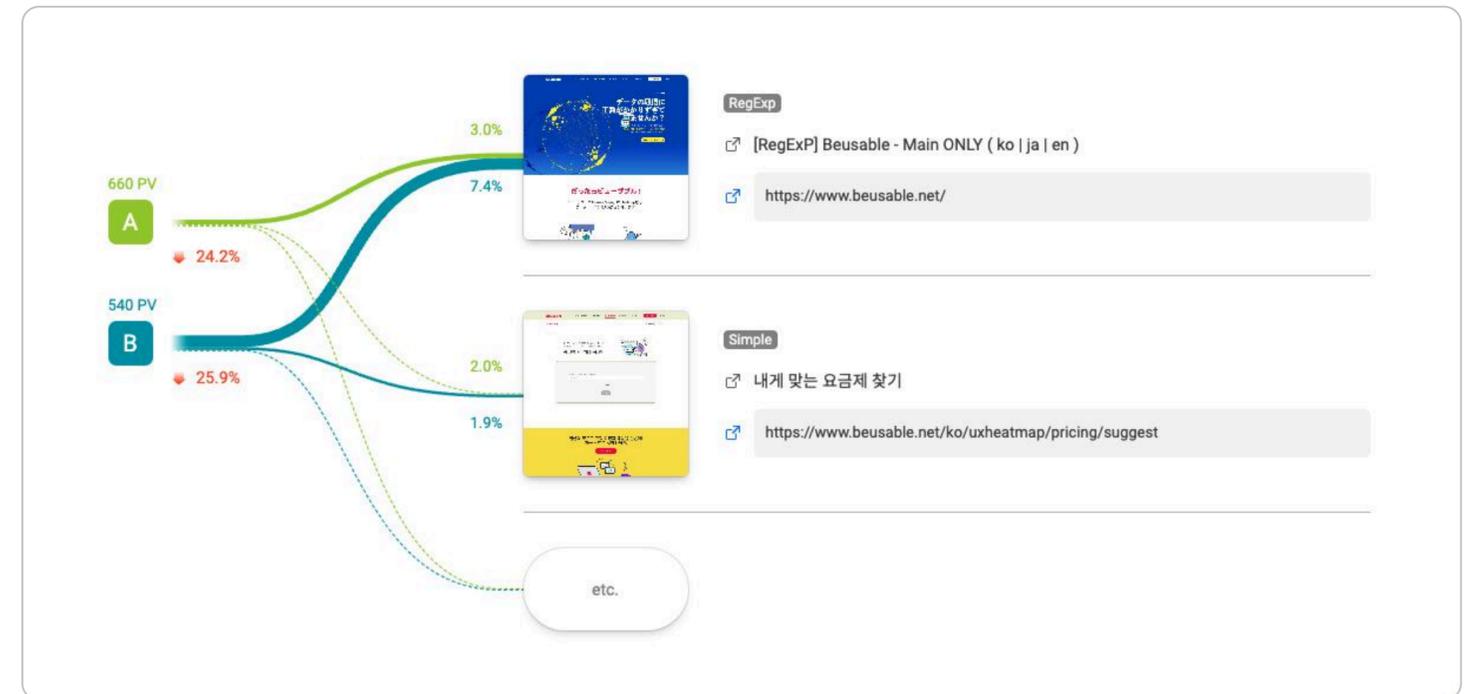


## 3 A/B Testing - コンバージョン目標設定

目標ページへのコンバージョン率ほど、成果を測る確かな指標はありません。

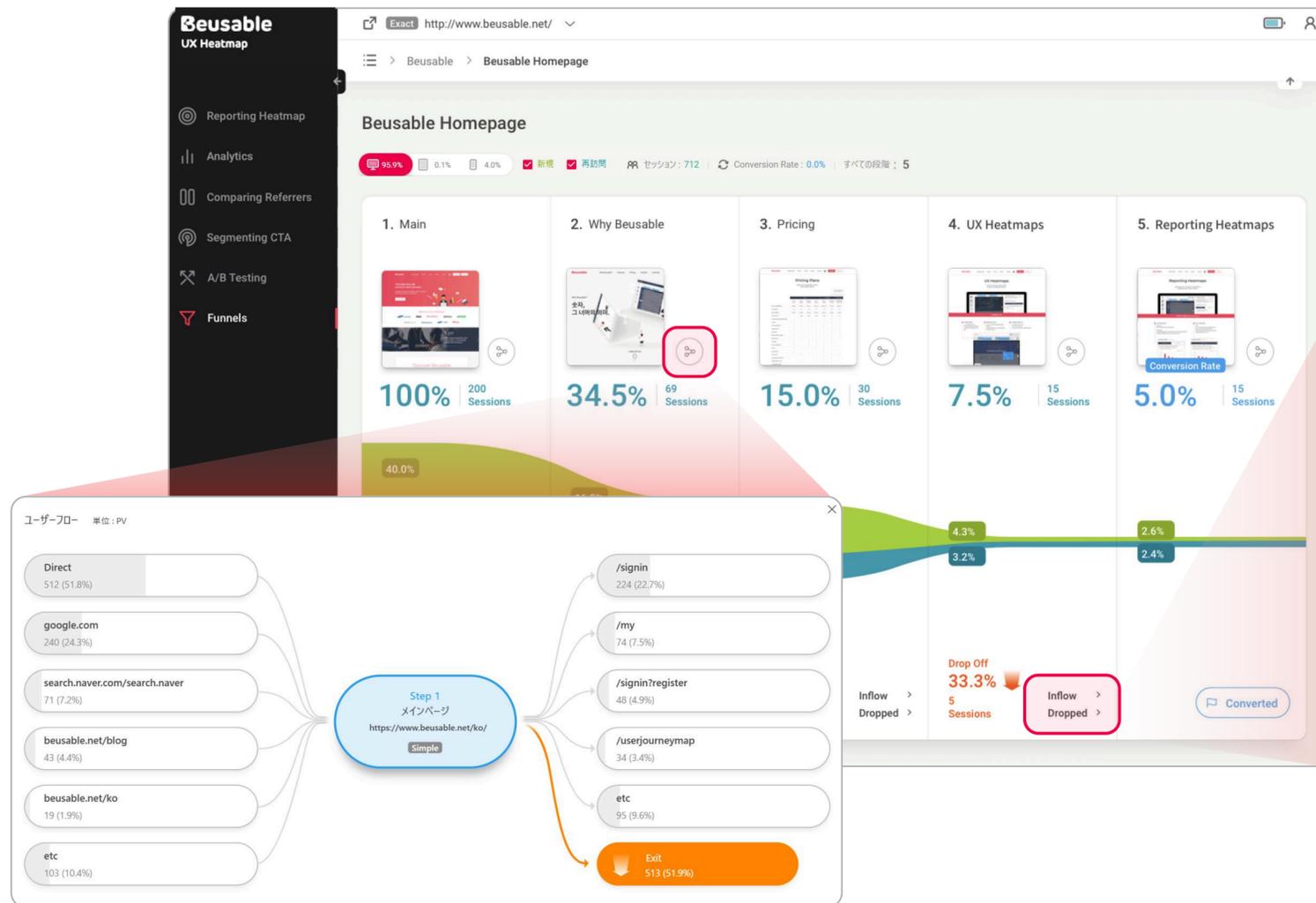
A/Bテストの登録段階で目標ページを設定すれば、コンバージョン結果を確認できます。

結果をもとにA/Bテストの成果を評価し、さらに改善しましょう！



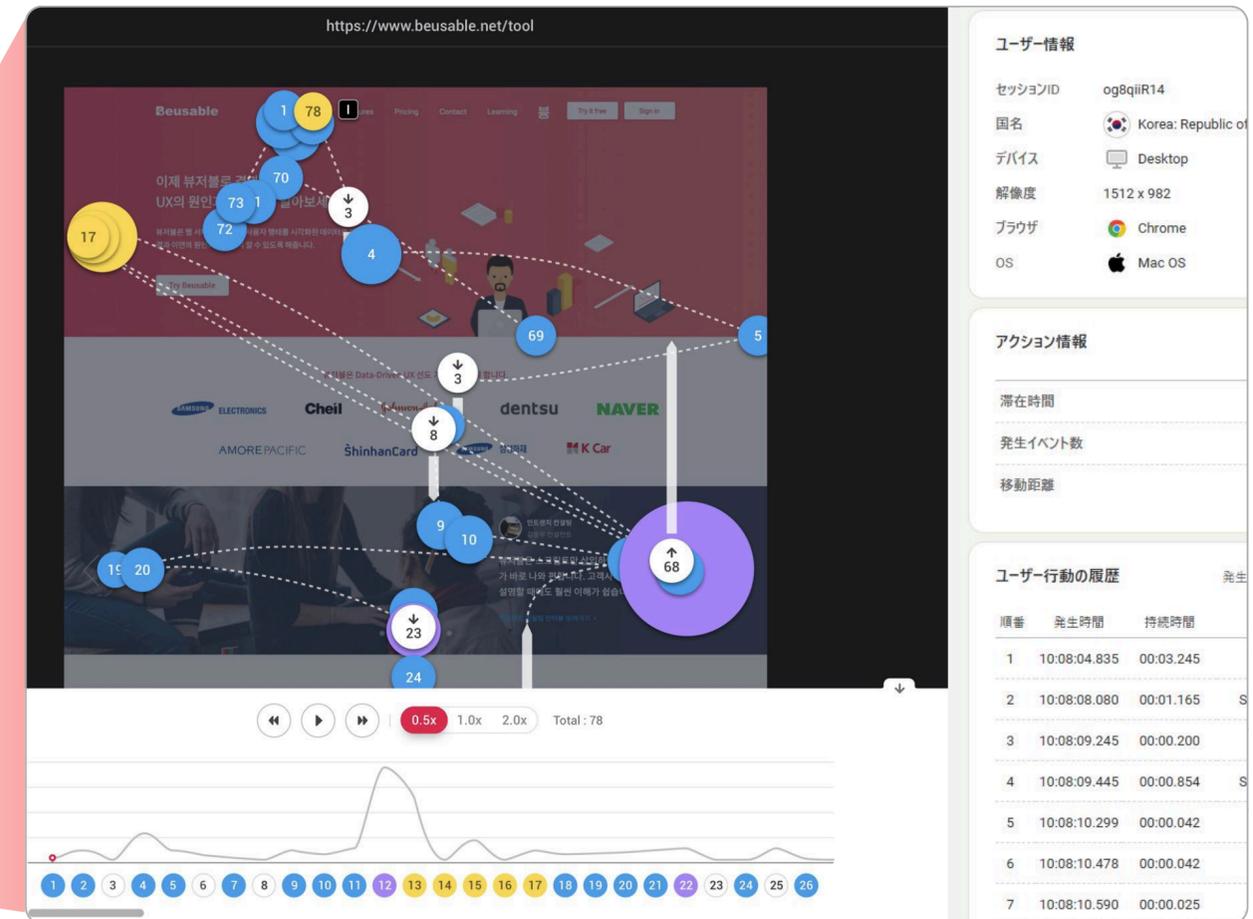
## 1 Funnel

目標ページに到達するまでに、ユーザーはどのようなプロセスを  
経ているのでしょうか？ユーザーが目標通りにコンバージョンしているかを  
分析し、目標達成を妨げているセクションを改善しましょう。



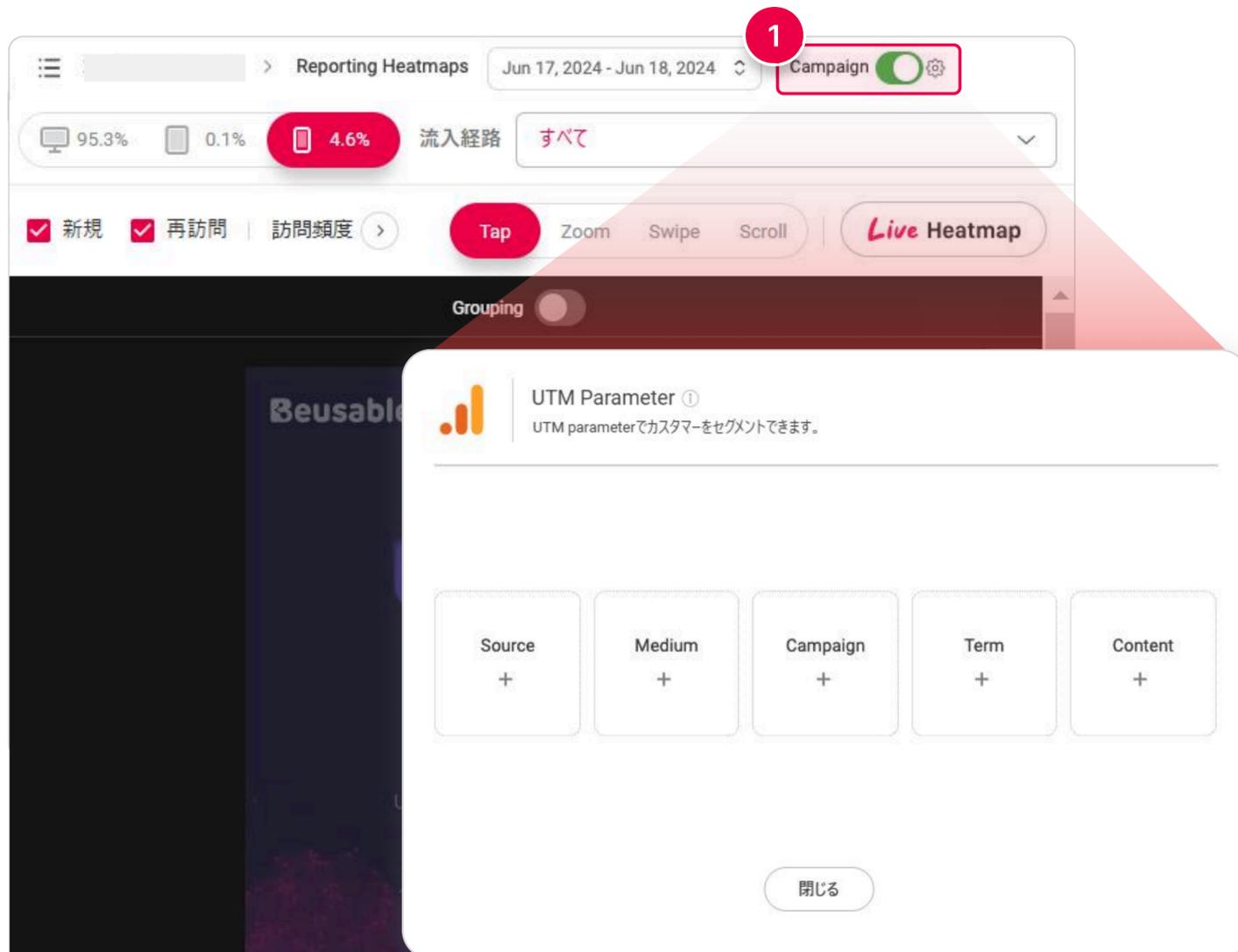
## 2 Session Report

ごく少数のみを対象としたユーザーテストの限界を超える分析機能です。  
デジタル化された各ユーザーのジャーニーから、  
探索プロセスにおけるユーザーの反応や行動を把握できます。



## 1 Campaign機能

UTMパラメータを使ってユーザーをセグメントしましょう。  
様々な広告媒体やキャンペーンごとにユーザーの行動パターンを分析し、  
広告の成果測定に活用できます。



## 2 照会期間

データを照会する期間を設定できる機能です。  
過去の日付に設定すれば、その期間に収集されたデータを再確認できます。

## 3 流入経路

ユーザーがページにアクセスする直前に訪問したページを確認できる機能です。  
広告以外の流入元を分析し、流入率の高いページをさらに強化する戦略を  
立てましょう。

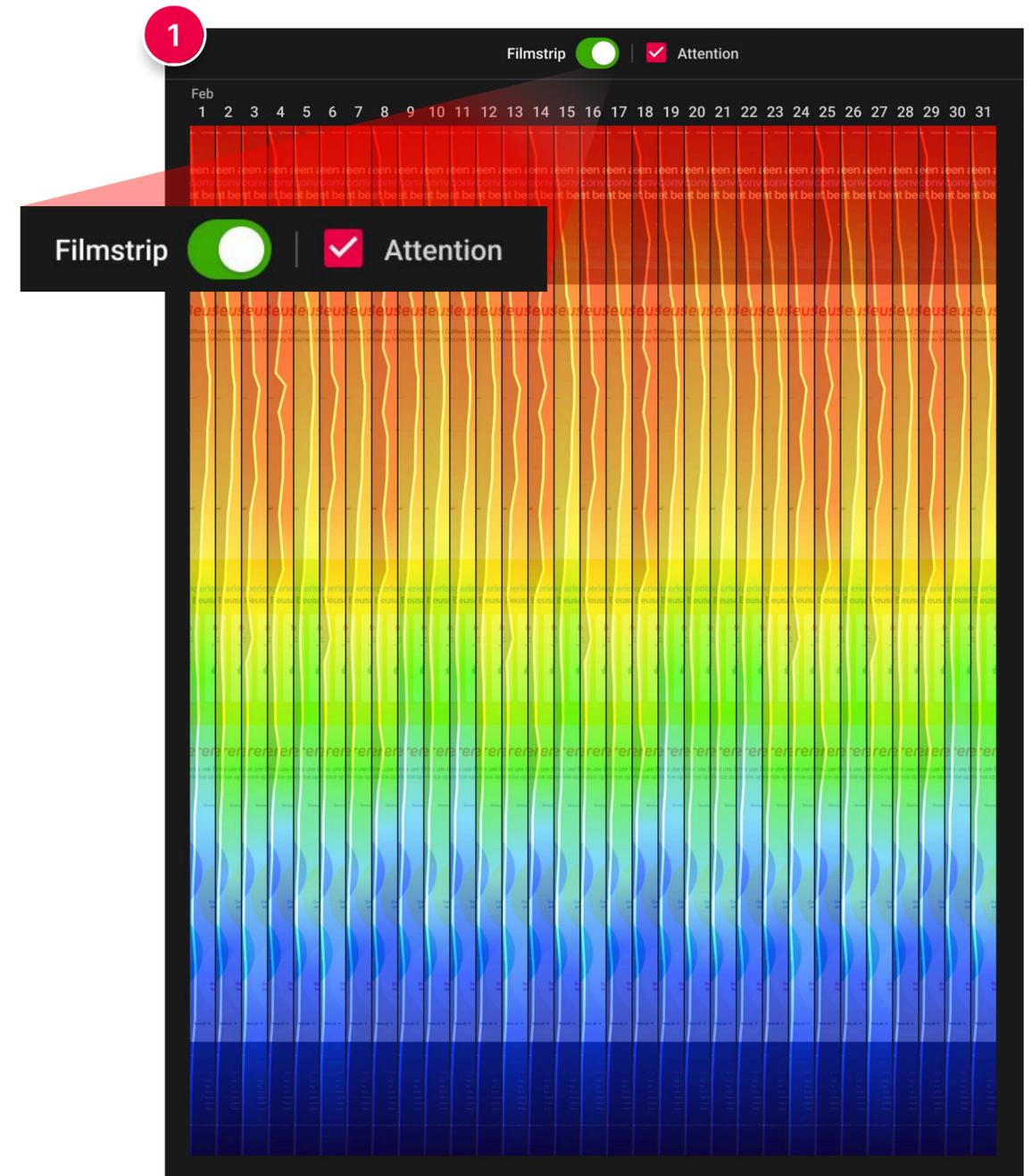
## 4 新規/再訪問

ビューザブルのトラッキングコードを設置した時点を基準に、  
新規と再訪問を区分します。新規ユーザーと再訪問ユーザー、  
それぞれの行動パターンの違いを分析できます。

UX HeatmapのPlus Plan限定の主要機能とセグメントをご紹介します。  
Plus Planで、さらに高度なUXデータを体験しましょう。

## 1 Film Strip

Film Strip機能を使えば、日別のスクロールヒートマップを一目で確認できます。  
毎回日付を選択する手間が省き、直感的にデータを分析できます。  
マーケティング施策を実施した日を基準に、  
ユーザーのコンテンツ到達率や関心度の変化を比較・分析しましょう。



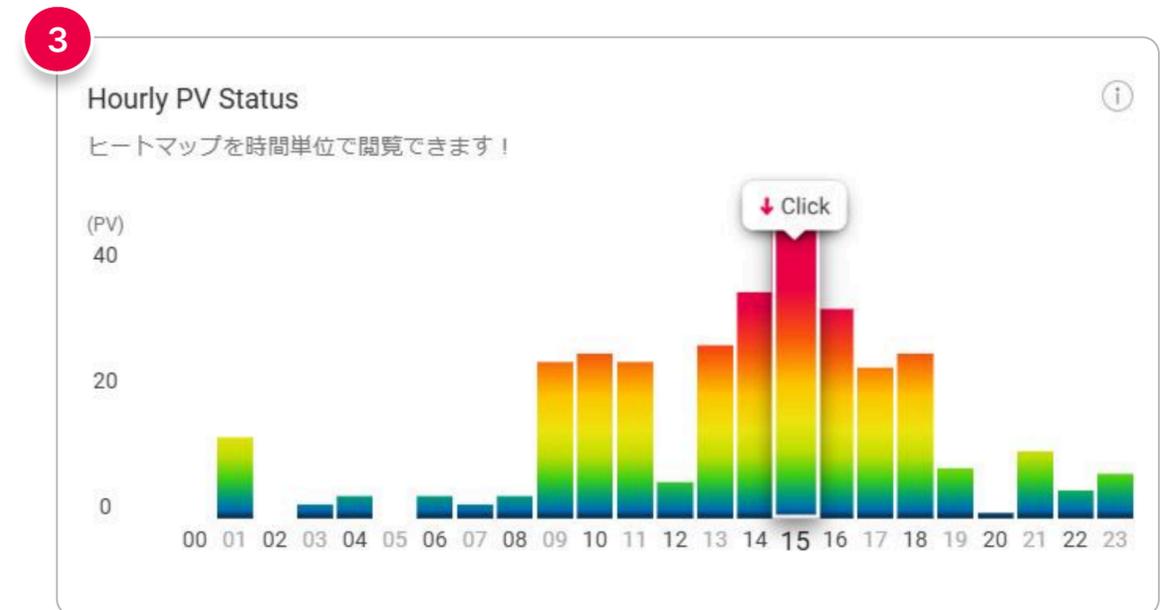
## 2 訪問頻度

最初の訪問後、再訪問していないユーザーを分析してみましょう。  
そのユーザーにとってコンテンツの魅力が不足していたのか、  
または閲覧中に不便な点があったのか、多角的に検証できます。



## 3 時系列グラフ

1日の中でアクセス数が最も多い時間帯はいつでしょうか？  
時系列グラフを活用すれば、マーケティング施策を実施する  
最適なタイミングを見極める手がかりになります。



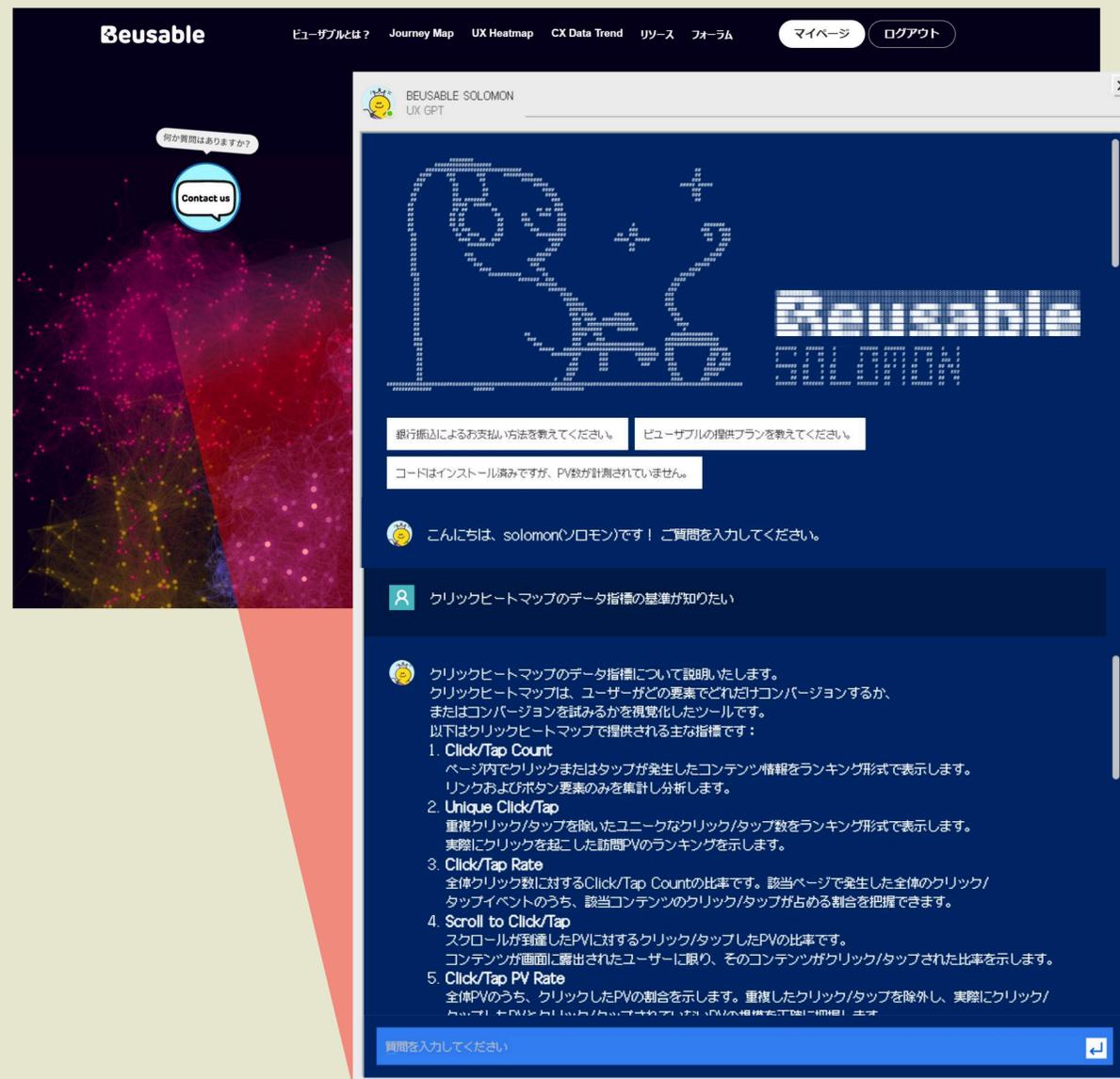
# 参考資料

- ソロモンとビューザブルフォーラム
- UX Heatmapの料金プラン
- Journey Mapの料金プラン
- 主な導入事例とパートナー
- よくある質問

 Beusable

## 公式ホームページ > ソロモン

公式ホームページの「Contact Us」をクリックすると、ビューザブル専用のアドバイザー「Solomon (ソロモン)」がリアルタイムで質問にお答えします。



## フォーラム

ビューザブルフォーラムでは、ビューザブルを活用した分析事例や機能ガイドをご確認いただけます。



登録したページでのみPVがカウントされ、トラフィックの基準はPV（ページビュー）です。  
分析対象ページの月間PV数に応じて、最適なプランをお選びください。

| Free Trial   | SaaS  | SaaS+   |
|--|---|---|
| 10,000 PV  | <ul style="list-style-type: none"> <li>• Starter(50,000 PV/月)～Pro(500,000 PV/月)</li> <li>• Cloud 1M(1,000,000PV/月)以上は要相談</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>• Starter+ (50,000 PV/月)～Pro+ (500,000 PV/月)</li> <li>• Cloud 1M+ (1,000,000PV/月)以上は要相談</li> </ul>       |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>• 2週間無料トライアル</li> <li>• 有料プラン3か月継続契約で同プラン1か月無料</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>• Starter：9,000円/月（税別）</li> <li>• Basic以上：10,000PVあたり1,500円（税別）</li> </ul>                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>• Starter+：13,500円/月（税別）</li> <li>• Basic+以上：10,000PVあたり3,000円（税別）</li> </ul>                            |
| UX Heatmapの全機能を利用可能  |   | <b>SaaS+プラン限定機能</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 訪問頻度、時系列グラフのセグメント利用可能</li> <li>• 時間単位のA/Bテスト登録可能</li> <li>• CTAグルーピング機能</li> </ul> |

- 年間契約または銀行振込以外のお支払いをご希望の方は、別途お問い合わせください。
- プランの詳細は、料金プランページ(<https://www.beusable.net/ja/uxheatmap/pricing>)をご参照ください。

サイト全体で発生するPVがカウントされ、トラフィックの基準はPV（ページビュー）です。  
分析対象サイトの月間PV数に応じて、最適なプランをお選びください。

| Everyone        | Pro  | Master            | Custom              | Agency             | Enterprise |
|-----------------|--|-------------------|---------------------|--------------------|------------|
| 300,000 PV (月)  | 300,000PV/月  | 300,000PV/月       | カスタマイズ可能            | 10,000,000 PV (年)  | 要相談        |
| CXレポート<br>週1回無料 | CXレポート<br>4件/月   | CXレポート<br>10件/月   | カスタマイズ可能            | CXレポート<br>150件以上/年 | 要相談        |
| 無料              | 30,000円/月<br>(税別)  | 60,000円/月<br>(税別) | カスタマイズ内容に<br>よって異なる | 200万円/年～<br>(税別)   | 要相談        |
| 基本分析機能          | <p><b>Proプラン以上の限定機能</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Targeting 「以降のジャーニー」 照会可能</li> <li>UTM/パラメータ全選択可能</li> <li>Survey回答項目別の詳細セグメント利用可能</li> </ul> |                   |                     |                    |            |

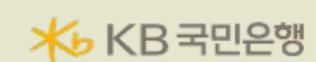
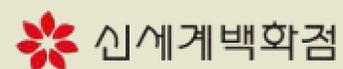
- 年間契約または銀行振込以外のお支払いをご希望の方は、別途お問い合わせください。
- プランの詳細は、料金プランページ(<https://www.beusable.net/ja/userjourneymap/pricing>)をご参照ください。

ビューザブルは、世界中のData-Driven UXをリードする企業とともに新しい歴史を築いています。  
スタートアップから大企業まで、顧客数は累計3,930社以上、イベント追跡数は180億件を達成しました。

## グローバルパートナー



## 韓国国内の主な導入事例



**Q.** モバイルウェブ/アプリも分析できますか？

**A.** ビューザブルはWebベースのサービスで、PC Web、モバイルWeb、ハイブリッドアプリに対応しています。

**Q.** 個人情報が漏えいするリスクはありませんか？

**A.** ビューザブルはユーザーのマウスイベント情報やIP、クッキー情報を通じて利用状況を分析するため、個人情報が漏えいすることはありませんので、安心してご利用ください。

**Q.** Google Analyticsと併用する際、競合は発生しませんか？

**A.** ビューザブルのトラッキングコードは、Google Analyticsのタグ設定と干渉しないため、スクリプト同士の競合は発生しません。両サービスを問題なく併用できます。

**Q.** ログインが必要なページも分析できますか？

**A.** 簡単な設定をするだけで、会員専用ページなどのログインが必要なページも分析できます。

**Q.** ビューザブルのトラッキングコードを設置すると、ユーザーのWebサービスパフォーマンスに影響を与えませんか？

**A.** ビューザブルはWebサイトの読み込み速度やユーザーのパフォーマンスにほとんど影響を与えません。大規模サービスやグローバルサービスですでに実証されており、問題なくご利用いただけます。

ビューザブルフォーラムでさらに多くの機能ガイド & よくある質問をご確認いただけます。

|                    |   |
|--------------------|---|
| ホームページ             | <a href="http://beusable.net">beusable.net</a>  |
| Facebook           | <a href="http://www.facebook.com/beusable">www.facebook.com/beusable</a>                  |
| Instagram          | <a href="http://www.instagram.com/with_4grit">www.instagram.com/with_4grit</a>            |
| ブログ                | <a href="http://www.beusable.net/blog">www.beusable.net/blog</a> (韓国語)                    |
| YouTube            | YouTubeで「Beusable」を検索！  |
| フォーラム              | <a href="https://forum.beusable.net/ja">https://forum.beusable.net/ja</a>                 |
| サービスに関する<br>お問い合わせ | +82-31-625-4385 (10:00~19:00)<br><a href="mailto:contact@4grit.com">contact@4grit.com</a> |
| 本社所在地              | 大韓民国<br>京畿道城南市盆唐区板橋駅路136、1100号(柏峴洞)   |

